

SHOWA

WOMEN'S UNIVERSITY JUNIOR-SENIOR HIGH SCHOOL

2024

Ambitious Blue



昭和女子大学附属
昭和中学校・高等学校



総長 坂東 真理子

これからの社会は女性がリーダーシップを発揮することを期待しています。昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校はその期待に応える力を持つ女性を育てるための取り組みをしています。

まずはしっかりした学力、特に語学や理科系の学力はこれからの社会で必要不可欠です。英語などの外国語やICTのスキル、自分の考えを伝え他者の意見を理解することが出来るコミュニケーション力。こうした基礎的な力を身に付けてうえで、具体的目標に優先順位をつけて取り組み、挫折や失敗があってもあきらめず最後まで成し遂げる。こうした非認知的能力はAIやChat GPTのできない人間だけの能力です。

新しい目標に挑戦すると自分の新しい可能性と出会い、自分が成長します。そしてその力を社会課題の解決のために使おうという大きな志を持った女性が、期待されるリーダーです。

リーダーシップの在り方も変化してきています。これからのリーダーは社会を良くするために大きな夢をもち、皆を巻き込み、チームのメンバーの力を引き出して目標を達成する人です。スクールカラーであるブルーの空に大きな志をもって羽ばたく女性になるよう期待しています。

内外の環境の変化が激しい今日、様々な問題について主体的に考え、「自立して社会でリーダーシップを発揮できる女性」を育成していくことが大きな課題になっています。

昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校では、このような社会の要請に応じていくため、「本科コース」、「グローバル留学コース」、「スーパーサイエンスコース」の三つのコースを用意し、進路にあった受験対策を行い、同じ志を持った仲間と学び、成長していけるプログラムを整備しています。

また、生徒全員がChromebookを使い、基礎的なプログラミングやアプリケーションの利用方法を学習するなどICT教育にも力を入れています。

さらに、卒業後の自分を明確にイメージして進学先を選べるよう、早い段階からキャリアデザイン力の育成を進め、進路サポートに力を入れています。

本学のキャンパスは、こども園、小中高、大学、大学院、社会人コースと幅広い年齢の人が学ぶ場となっているとともに、ブリティッシュ・スクール・イン・東京、テンプル大学ジャパンの学生も共に学ぶ国際的なキャンパスとなっています。様々な交流・活動を行うことで社会性・国際性を身に付けることができます。



理事長 山崎日出男

今の日本の女性たちが意思決定をして、
実現に向けて動くプロセスを踏める環境があれば、
いろいろなことがもっともっと変わっていく。

真下校長 × 中央委員長 H・Yさん

真下 私がずっと学校で仕事をしてきた中で、まだまだ日本は女の子たちが自信を持って自分の力を発揮していくところまで行っていないと感じています。

女子校は女子生徒たちが力を発揮できるようになることを応援する場所だから存在の意味がある。

先日、昭和女子大学の卒業式に同窓生代表の日大の先生がいらして、「女子大は女子学生たちに自尊心を持たせて、自信を持たせて外に出すところだ」という話をなさっていました。当然、女子中・高もそれと同じ機能を持っているとは思いますが。そうすることで、意思決定の場に立てる人になってほしいと思っているのですが、どう思いますか？

H・Y 賛成です。先日、校長先生が「女子校ならではの特征として、女性が前に立って意思決定の場に立てるチャンスがたくさんある」と話されましたが、それは私の中でも本当に納得した事柄のひとつで、両親にも話をしてしまうくらい「その通りだ」と受け入れることができました。

そして、実際に一年間、中央委員長として活動していく中で、機会があふれていることを実感し、経験できたのはすごく大きかったと思うので、女性が意思決定の場に立てるチャンスが多いというのは、女子校の強みだと思いますし、とてもいいことだと思っています。

真下 では具体的に、学校の中で、どういうチャンスが用意されているのが重要ですね。例えば文化祭のときに、昭和ではこれまで先生が全部助けてくれて、生徒たちは先生がやってくれるというような雰囲気があるように見えました。「絶対に手を出さず、先生方は生徒が困ったときに助けてあげる存在でいてください。生徒たちは必ずできますから」という話を先生方にしていました。

昭和の先生たちはあなたたちが失敗するのではないかと心配で、助けをあげたくて仕方がないわけですよ。でもそれをやっているのと、いつまでも助けてもらえると思うところ、自分たちでやろうとしているのに邪魔されてしまうようなところがある気がするのです。

今回、ジェットコースター*をやってみて、どうでしたか？

*ジェットコースター
昨年度の昭和祭(学園祭)での5年S組の催し物としてジェットコースターを製作、実施しました。

H・Y 建設をしていく中で安全性の問題など、実現までにはいくつもの壁がありました。でも、私たちには応援してくれたり、一緒に動いてくれたりする先生方と仲間がいて、ある意味たくさんの壁があったからこそ、「じゃあもう絶対やってみよう」という気持ちを持ってひとつになることができたと思います。

真下 あれは何を目的にしてやったの？

H・Y まず最初に、「最後の昭和祭でみんなが何をしたいのか」を話し合いまして、いろいろな意見が出てきた中で、ジェットコースターに決めようとなりました。今までコロナ禍の中でできなかったことがあったけれど、それに対してクラスとして今、私たちがジェットコースターという目標に向かっていけば、みんなの心をひとつにできるのではないかとこのことで決まりました。

真下 最終目標は「心をひとつにすること」だったのね？

H・Y そうですね。で、実際にやってみて、ひとつではあったと思うのです。でも、その熱量がやはり人によって異なっていたタイミングは少なからずありました。

真下 チームの中でそれぞれ熱量の違いがあるけれども、最終目標を定めてそれなりにそこへ進んでいくことはすごく大切なことですよ。や

りたいと思うことを決めて意思決定をして、それができるように動いていくプロセスを、今の日本中の力のある女性たちが踏めるような環境があれば、いろいろなことがもっともっと変わっていくと思っています。

H・Y 途中で目標が崩れてしまう、みんなのモチベーションが崩れてしまうという、クラスとしての挫折が何回かありました。それに対して、私たちが先生も心の中で「これはもうできないのではないかと」と目標を諦めかけたタイミングが一度あったんですね。

でも、それを支えて、「もう一回やろう」と思えたのは、実行委員の二人がもう毎日毎日夜遅くまで検討を続けて、「こういう提案だったらどうかな？」というのを説明してくれていたんですね。私たちはそれを見ていて「ああ、これだけ熱量を持ってやってくれている人たちがいるんだって、私たちが一人ひとりが今やらなきゃいけないことをみんなで協力してやってみよう」というように決意を決めることができたので、そこに関しては今回、チャレンジする場所が私たちにあったと思います。

真下 かつての女子校、お嬢さま学校には、チャレンジする場もない。「お膳立てされたところでちゃんとやりなさい」みたいな雰囲気があったようですが、私はもう今の女子中高生はチャレンジする場所があれば、そこで多少怯むことはあっても、意思決定すれば、やり抜く力を持っていると思っています。そういうことを今回、実感できたのではないのでしょうか。

対談はまだ続きます。続きは公式ホームページで！
(2023年7月、公開予定)



2022年度中央委員会(生徒会)委員長 H・Yさん
昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校 校長 真下 峯子

H・Yさん プロフィール

6年生のH・Yさんは、幼稚園(現在こども園)から昭和学園に通っており、幼稚園では朝の鐘を鳴らす当番になるのが何よりの楽しみだったことが記憶に残っているそうです。初等部時代は、ダンス部のセンターで踊る6年生に憧れて、どこでも踊ってしまうほど熱心に努力した結果、自分が6年生になった時にはセンターを務めました。また、ほぼ全ての休み時間をドッジボールに捧げ、球技大会で優勝。自分が楽しいと思うことに全力で取り組む小学生だったそうです。中高部では、尊敬する先輩の背中を追いながら、「自分の理想を追求する努力も、他者のための努力も惜しまずに、学級活動にもテニス部の活動にも最善を尽くしてきた」と自信を持って語ってくれました。「あと一步」を心に留め、満足だと思っても、あともう一步工夫をしたり、もう一回考え直したり、さらに一步を踏み出したりすることで、クラブでもクラスでも最高の環境を作り上げられるそうです。中3から進んだサイエンスコースでは、夢を追っている自分に誇りを持ち、共に高め合うことのできる最良の環境の中、かけがえのない仲間を得られたそうです。「今は、この仲間がいるからこそ日々の努力を続けることができる」と、キラキラした目で語ってくれました。「将来、国際社会で活躍する人になり、世界平和に貢献したい」という大きな夢を抱き、日々の学習に貪欲に取り組む生活を送っています。

Ambitious Blue

65%

これは本校から外部の大学へ進学する生徒の割合です。附属校＝系属大学への内部進学というイメージが強いかもしれませんが、昭和中高では、生徒一人ひとりの大志(ambition)の実現を応援するために——それぞれの可能性に合った進路を選択できるように、多彩な進学制度を整えています。

- 昭和女子大学の推薦を得たまま他大学を受験し、合否が出た後に選択できる
- 特別協定を結ぶ医系総合大学「昭和大学」の推薦枠がある
- 6年生の1年間は高等学校に籍を置きながら昭和女子大学で学ぶ「五修生」制度がある

昭和女子大学への内部進学率

35%

附属独自の五修生制度×昭和女子大学Wディグリー

昭和女子大学には、昭和女子大学で3年間、協定大学で2年間学ぶと、単位互換により計5年で双方の学位を取得できるダブルディグリー・プログラムがあります。五修生制度を併用すれば、中高5年・大学5年で2つの学位を取得することができます。就職や大学院進学、さらなる留学など、大学卒業後の選択肢が広がります。



スーパーサイエンスコース選択者の累計
(2023年6月現在)

253名

例えば、我が国の女性研究者の数は30年前と比べて3倍に増加しています。また、研究者に占める女性の割合も倍増していますが、諸外国に比べてまだまだ低いのが実情です。しかし、これからの持続可能な未来をつくるために、科学的な知識・思考力と女性ならではの感性とambitionをあわせ持つ人材が不可欠です。本校では2021年、中学入学時に理系進学に特化したスーパーサイエンスコース(SS)を設置するなど、サイエンス教育に力を入れています。SSコースだけではなく、他のコースでも数学、理科、プログラミング授業などを充実させ、科学的思考力の育成を目指しています。



高校生ものづくり・ことづくりプランコンテスト2022
優秀賞(静岡理科大学学長賞)
5A H・Mさん(昨年度4S)



中学生・高校生対象
「動物園・水族園レポート チャレンジ 2022」
年間最優秀作品
2S K・Mさん



慶応義塾大学医学部主催
第7回健康医療ベンチャー大賞
学生部門

3

位入賞

2022年12月、5年生S組の3人の生徒チームが、慶応義塾大学医学部主催第7回健康医療ベンチャー大賞の決勝大会に出場しました。応募115チームのうち、学生部門のファイナリストは4チームで、高校生チームは本校のみ。医学部学生や大学院生チームの中でよく戦い、3位入賞とCRECON Bioinformatics & Data analytics 賞受賞という快挙を成し遂げました。



6S K・Yさん M・Kさん N・Nさん



Ambitious Blue



UNITED KINGDOM
イギリス

短期留学
4年生全員以上の希望者

FINLAND
フィンランド

4・5年生の希望者



中学2年生全員が海外キャンパス「昭和ボストン」を拠点に行う12日間のボストン研修に参加します。その研修を中心に、中1・中2で事前学習を、中3でまとめ・発表を行うのが、長期グローバル学習プログラム「The Boston Mission」。2007年のスタート以来、3000名を超える生徒たちが参加しています。多くの生徒がこのプログラムを機に世界へのambitionを抱き、英語学習や留学、海外大学進学へのモチベーションを高めています。

「The Boston Mission」参加者の累計
(2023年6月現在)

3,580名



THAILAND
タイ

4・5年生の希望者



MALAYSIA
マレーシア

アジアディスカバリー
グローバル留学コースの3年生



SINGAPORE
シンガポール

アジアディスカバリー
グローバル留学コースの3年生

AUSTRALIA
オーストラリア

選択制国内外研修旅行
本科・サイエンスコースの4年生



CANADA
カナダ

10か月間の留学
グローバル留学コースの
4年生全員



UNITED STATES OF AMERICA
アメリカ

海外研修
2年生全員

アメリカ・ボストンをはじめ、カナダ、イギリス、フィンランド、タイ、マレーシア、シンガポール、オーストラリアに提携校・協力校があり、長・短期の留学や海外研修、ホームステイ等を実施。世界のさまざまな国で学び、生活し、異文化に触れる体験が、グローバルな視点の育成、将来の海外大学進学、海外就業の契機など、ambitionの源となっています。



Ambitious Blue

将来の夢や志望大学が、いつ頃、どのようなきっかけで決まりましたか？

私は現在、できるだけ多くの情報（大学のHPやパンフレット）を見て、「自分に合ったものは何か」「自分のしたいことは何か」を考えています。先生方が大学受験や進学などについて相談に乗ってくださったり、HRなどでお話をしてくださったりするから、進路について悩むことはありません。

私もまだ決まっていないので考え中です。この学校にはたくさんのチャンスがあります。それを自分なりに探して挑戦すればいいと思います。

志望大学について、お世話になっている先生と進路相談を重ねるごとに方向性が決まっていき、いくつかのオープンキャンパスを訪れた上で4年生あたりに固まってきました。

Call and Response

2年生からの呼びかけや質問に、4・5年生が答えてくれました。

自分一人ではできることが限られているため、周りの人や先生に相談しアドバイスを求めてから行動に移すのが良いと思います。

まずは自分が提案したいことを紙などにまとめて、他の人に相談しながら案を通すと思います。

先輩は「おかしい」「変えたほうがいい」と思うことがあったら、どのように行動しますか？

自分の考えがあるのに行動をしないよりも、まずは小さなことでも良いので自分ができる行動に移してみたいです。

同じ考えを持つ仲間を増やすことが必要だと思っています。そのためにも、クラス・学年にとどまらず、クラブ活動や委員会などで積極的にコミュニケーションを取ることを大切にしています。

しっかりと目標を立てることで。「自分は将来何になりたいのか」→「この夢を叶えるためにはどれくらいの勉強が必要なのか」をしっかりと考え、自宅の勉強机などに貼っておくと、常に目標を意識して学習をすることができます。

大変な中でも部活も勉強も手を抜かず全力で取り組むようにしています。

私は部活がある日は無理をしない程度の勉強をし、その代わり部活がない日に長い時間やるようにしています。そのようにするとメリハリもつくのでいいと思います！

学年が上がるにつれて、部活と勉強の両立が大変になると思いますが、何か気をつけていることはありますか？

部活があった日でも、少しでも勉強できるものはやること。また、通学時間を有効活用し、電車でもバスでも、暗記物は移動しながらでもできるので、無駄にしないことをおすすめします。

自分に必要な勉強時間を確保できるよう工夫しています。なかなかスマホが手から離れてくれないときには、6秒目をつぶり何も考えないようにすることで、自分のやるべきことをしなきゃ、という気持ちになると思います。

スキマ時間を利用して英単語などの勉強をすることです。短い時間でも繰り返し同じ単語を見ることで記憶が定着すると思います。

先輩がおすすめの勉強方法を教えてください。

1日の終わりに何時間勉強したかを振り返るのがおすすめ。次の勉強のモチベーションにつながるし、あまり勉強できなかった日は「なぜできなかったのか」を振り返ることで、毎日の勉強効率が上がります。

「覚える」ことだけに集中しすぎず、「理解をしながら覚える」ということを心がけてみると良いと思います！

とにかくいろんな問題を解くこと！

私は、その日の授業内容を何も見ずにノートにまとめてみて、思い出せなかった部分をノートや教科書を見て付け足していています。



1 笠原 万桂子さん
慶應義塾大学
法学部 政治学科

1

2 今林 双葉さん
東京医科歯科大学
医学部 医学科

2

3 志賀 彩乃さん
横浜国立大学
教育学部 学校教員養成課程

3

勉学で培った基礎をはじめ、社会問題について解決策を模索した LABO 活動、学年を超えて価値観を共有した委員会活動、日常生活で養ったコミュニケーション力など、中高部で経験した全てが今の自分につながっていると感じています。厚生部委員や放送部部長としての活動は、主体性や判断力を身に着けられただけでなく、自分の言動に対して責任感を持つ重要性を再認識できた貴重な経験でした。私の目標は、国際的に活躍する人材になること。さまざまな背景を持つ人々が集まる大学に入り、多くの留学生と出会ったことで、この目標への思いがより強まりました。幅広い地域に対応できる言語力を身につけ、国際社会の先駆けとなる人材を目指したいです。

高校2年で生物学オリンピック日本代表候補に選出された経験は、将来研究にも取り組みたいと思うきっかけとなりました。また、自分の知識を活用し、一つの事象をさまざまな面から考察する経験ができた点で、生物学に対する理解を深め、自分の強みにする上でも役立ったと思います。ポストン研修は、自分が無意識に自分の生活環境や文化を前提とした考え方をしていると気づききっかけにもなりました。患者さん一人ひとりと向き合えるような臨床医になりたいと思い、医師を志していましたが、生物学オリンピックでの経験をきっかけに研究にも挑戦したいと思うようになりました。将来は、医師として臨床と研究を両立して働きたいと思っています。

将来、特別支援学校の教員として、子どもたちだけでなく、保護者や同僚ともコミュニケーションを多くとり、笑顔が絶えない学校作りに尽力したいと考えています。またボランティア活動を通して、ヨコハマに住む子どもと関わる機会が多かったので、ヨコハマの教育をより良くしたいです。ダンス部での活動も含め、サービスマーケティングのチーフや昭和祭クラス委員、ポスター係、ボランティア活動など、さまざまなことに取り組んだ経験から「挑戦したいと思うことはためらわずに責任をもって全力で取り組む!」という精神が培われました。中高部での経験を活かし、大学でも多くのことに挑戦して、これからも私らしく生きていきたいと思っています。



Graduate Selfie

卒業生に自撮り写真 (Selfie) と共に、彼女たち自身の中高時代、現在、そして ambition について語ってもらいました。



4 森田 未来さん
東京海洋大学 海洋生命科学部
海洋政策文化学科

4

私のときは3年生からサイエンスコースに入ることができる仕組みだったのですが、学びの多い4年間でした。難しい課題に出会ったときは周りの友だちと協力して解くなどして、先生からも友だちからも学ぶことが多かったです。当たり前かもしれませんが、研修や授業の際に注意されていた5分前、10分前行動や、自分から質問しに行く姿勢が今の自分の積極的な行動につながっていると思います。将来の目標はまだ明確には決まっていますが、海の法律について学びたいと思っています。日本は島国でありながら海洋問題に対して意識が薄いと感じています。だからこそ日本人として、女性として、大学で海洋を学ぶ意義はあると感じています。



5 野村 日奈子さん
経済産業省 (東京大学卒)

5

中3・高1のときに模擬国連に取り組みました。学校の中では勉強も比較的できる方で、特に苦労した経験もなかった私にとって、模擬国連への挑戦は一つの大きな転機でした。同じ歳のたくさんの優秀な学生たちが、自分にはない知識やスキルを駆使してのびのびと活躍している姿を見て、大きな挫折感を味わいました。でも、そこで刺激を受け奮起した経験、そして模擬国連を通じて得た問題意識が、後の高校留学や大学受験、そして現在のキャリアの選択につながっていると感じます。今は国家公務員として、日本を5年後10年後、そしてもっと先の50年後100年後も、この国に生まれた人たちが誇りを持って暮らしていけるような国にしたいと思っています。



6 近藤 英里奈さん
EYSC (コンサルティング会社)
(早稲田大学卒)

6

中高部で一番印象に残っているのは模擬国連活動です。活動を通して各国の事情を知ったり、国家間の関係性を学んだりしたことが、大学 (早稲田大学 国際教養学部) を選ぶきっかけにもなり、また就職活動にも影響したと思います。〈ガールズ・アンリミテッド・プログラム〉という活動にも参加。そこでは女子高生として、いかに自信を持って世界へ飛び立っていくかについてレクチャーを受けたり、他校の生徒と話したりする機会があり、その活動に参加したことで、自分の見ている世界が狭いことに気づき、これからも自分にもっと自信を持って挑戦し続けていこうと思えました。将来、日本の企業における国際的なルール形成に貢献したいと思っています。

7 寺井 美優香さん
JRA日本中央競馬会
(昭和女子大学・TUJ卒)

7

昭和女子大学とTUJのダブルディグリープログラムを修了し、4月からJRAに勤務、プロモーションを担当する部署で、女性向けのイベント企画に携わっています。中高部で印象に残っているのは、昭和祭で実行委員長を務めたことです。人前で話す機会を多く頂き、度胸がつかえました。また、学祭などの集団生活で価値観や立場の違う人たちと関わるためのスキルを身につけることができ、礼儀やマナーなど「当たり前のことを当たり前にする」ことの大切さは、一人前の社会人として認めてもらうために大切だと感じています。今後、学生時代の経験を活かし、将来は国を超えて多様な方々と仕事ができる環境に身を置いてみたいと思っています。

8 船木 葵さん
昭和大学
医学部 医学科

8

理数系に特化したスーパーサイエンスコースに入ったことで、医学部受験に挑戦しやすい環境でした。特に課題研究の授業では、〈サイエンスキャスル〉で受賞したことが自信にもつながり、研究の楽しさを実感できました。大学では実験レポートをたくさん書きますが、この授業ではレポートの書き方も詳しく指導して頂けたため、大学生活に大きく役立っています。私の夢はたくさん子どもたちを笑顔にできる小児科医になることです。今後の世界を築く担い手となる、可能性に満ちあふれた子どもたちの未来をより明るくしたい。特に、障がいや難病などで当たり前を夢を叶えることができない子どもたちの夢と一緒に叶えられるような医師になりたいと思っています。



放送

School Clubs

JUNIOR-SENIOR HIGH SCHOOL



陸上競技

中学生・高校生の希望者が、放課後、一緒に活動します。
 全校生徒の約 90% が、クラブに入部し、活動しています。
 同級生や上級生、下級生と一緒に頑張った時間が、
 技術だけでなく協働する力やコミュニケーション力、課題解決力などを育てます。

教養系クラブ



体育系クラブ

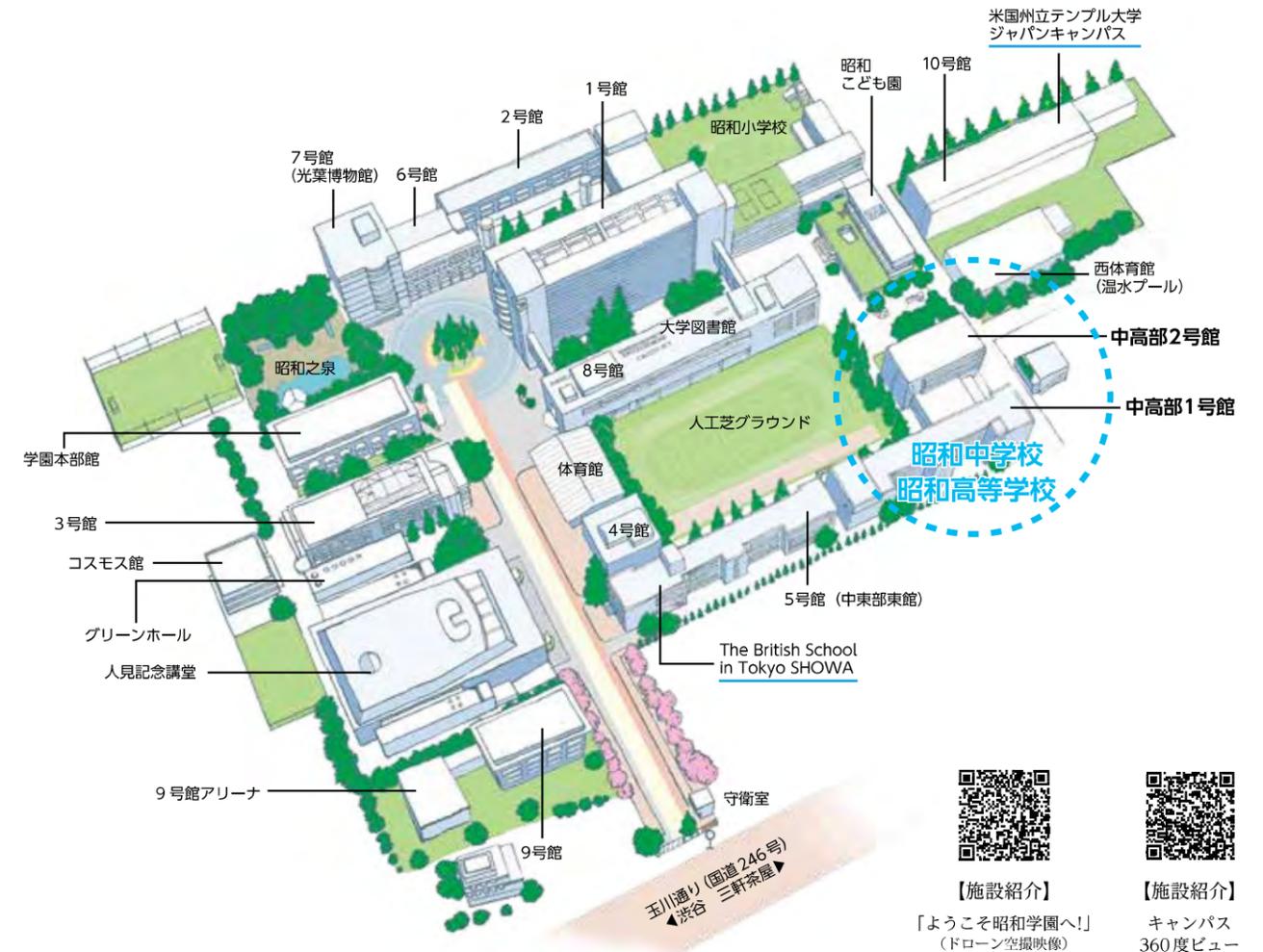


学びの特区

CONNECT with DIVERSITY



1



【施設紹介】
「ようこそ昭和学園へ！」
(ドローン空撮映像)



【施設紹介】
キャンパス
360度ビュー



2



3



4



5



6



7



8



9



10

1 Showa Boston

学校法人昭和女子大学が米国に設立した教育施設(昭和ボストン)。世界に通用する、豊かな語学力・国際的な教養を備えた人材育成を目的とし、昭和小学校から昭和女子大学までのさまざまなプログラムで活用しています。中学校では2年生全員が春に12日間研修で訪れます。大学キャンパスや研究施設などが多くある、学術文化の中心地・ボストンで語学や文化に触れグローバルな視野を養います。

2 人工芝グラウンド

グラウンドは安全性が高く水はけの良い人工芝。

3 西体育館プール

最新設備を整えた屋内温水プール。(2019年竣工)

4 Chill (チル)

生徒の意見を取り入れた設計の協働空間(ラーニングcommons)。(2023年9月拡張予定)

5 人見記念講堂

国際文化交流の国際的ステージ。(2022年改修完了)

6 中高校図書室

豊富な蔵書の図書室。(2023年9月リニューアル予定)

7 大学図書館

約60万冊の蔵書。専門書や洋書などもそろえた大学図書館。中高生の利用可能。

8 緑陰亭

約40畳の和室。茶道・礼法・琴・百人一首の授業に利用。

9 米国州立テンプル大学ジャパンキャンパス

米国ペンシルベニア州立の総合大学「テンプル大学」の日本校。昭和女子大学に進学するとダブルディグリー・プログラムを利用して米国と同じカリキュラムで学ぶことができます。中高校の生徒が「体験授業」に参加したり、「英語にほんごサロン」で学生と交流したりするなど、両校のつながりも生まれています。

10 The British School in Tokyo SHOWA

英国義務教育課程の学校で、60カ国から生徒が通っています。両校で「模擬国連」、BSTでの理科実験、「持続可能な学校を作る!協働プロジェクト Operation Green」などを行い、盛んに交流しています。また、グローバルクラスの3年生(選抜)が1ヶ月間国内短期留学したり、Short Exchangeとして両校の高校生が数名ずつ、互いの校舎で3日間授業を受けるミニ交換留学も実施したりしています。

Uniform

JUNIOR-SENIOR HIGH SCHOOL

中学校

高等学校



Formal

Formal

昭和中学校・昭和高等学校の制服

中学はELLEのセーラー服（スカーフの色はスクールカラーのスカイブルー）、高等学校は英国王室御用達のピーター・マッカーサー社製のブレザースタイル。高等学校ではフォーマル（行事などで着用必須）以外に、チェックのスカートやスラックスも選ぶことができます。通学カバンは、肩掛けタイプ、リュックサック（大）、生徒のアイデアを元にしてつくったリュックサック（小）があり、選択できます。



夏のブラウスは水色と白色の2種類あります。



資料編

- P20 教育理念／沿革
- P22 カリキュラム
- P24 教科
- P32 コース紹介
- P44 進路
- P50 学校概要
- P54 入試情報



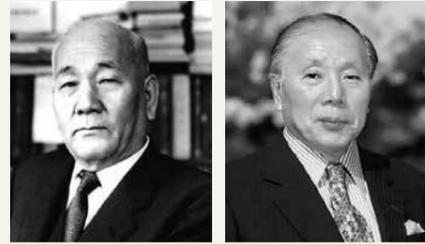
「昭和」で学ぶということ

教育理念

建学の精神

「世の光となろう」—Be a Light to the World—

こども園から大学院まで、園児・児童・生徒・学生が、ワンキャンパスで学ぶ昭和学園の目標は、建学の精神である「世の光となろう」という言葉に込められています。1920年(大正9年)に、「トルストイが建てたように、世のため人のためになる、愛と理解と調和を旨とする学校を創りたい」という創立者人見園吉・緑夫妻の発意のもと、5名の同志の手で創立されたのが、本学園の前身である「日本女子高等学院」です。今日まで、この「世の光となろう」を合言葉にして、現在の昭和学園を築きあげてきました。



第3代校長 人見園吉 第4代校長 人見楠郎

校訓三則 (建学の精神を生活面で具体的に表現したもの)

<p>「清き気品」</p> <p>清らかで温かさのこもる 心の在り方や言動</p>	<p>「篤き至誠」</p> <p>何事も心をこめて 誠に徹する姿勢</p>	<p>「高き識見」</p> <p>高い志をもって自ら考え 自主自律する精神</p>
--	--	--



沿革

1920年	日本女子高等学院創立	1986年	研修学寮「望秀海浜学寮」を開設
1922年	加治いつ 初代校長に就任・5年制の高等女学部を付設	1988年	米マサチューセッツ州にボストン昭和女子大学(通称:昭和ボストン)を開学
1924年	個人研究「私の研究」を開始	2000年	人見楷子 第3代理事長に就任 小林美佐子 第5代校長に就任
1927年	財団法人日本女子高等学院を設立・高等女学部を昭和高等女学校と改める	2002年	長谷川勉 第6代校長に就任
1928年	夏季寮開始(館山)	2003年	渡辺満利子 第7代校長に就任
1933年	松平俊子 第2代校長に就任	2006年	プリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和開校
1945年	世田谷太子堂(現在地)に校舎移転	2007年	ザ・ボストン・ミッションプログラム開始
1946年	日本女子専門学校を設置 朋友班活動はじまる・生徒の自主的活動組織「光葉会」発足 人見園吉 第3代校長に就任	2008年	石原由美子 第8代校長に就任
1947年	義務教育制度により昭和高等女学校下級3年間に昭和中学校と改めて開校	2011年	平尾光司 第4代理事長に就任 大泉章子 第9代校長に就任
1948年	新学制により昭和高等女学校上級2年間に1年間を加え昭和高等学校と改める	2012年	パリュネスコ本部からユネスコスクール加盟承認
1949年	新学制により日本女子専門学校を昭和女子大学に移行	2014年	坂東眞理子 第5代理事長に就任 選択制国内外研修旅行開始 文部科学省から「スーパーグローバルハイスクール(SGH)」の指定を受ける
1953年	学校法人昭和高等学校に昭和小学校を付設・幼稚園庶務制度はじまる 幼稚園から大学までの一貫教育体系が完成	2016年	「SHOWA NEXT(本科コース・グローバル留学コース)」スタート
1963年	学校法人昭和女子大学に学校法人昭和高等学校を併合 校名を昭和女子大学附属昭和高等学校・同附属昭和中学校と改める	2017年	金子朝子 第10代校長に就任 昭和大学(医系総合大学)と特別協定校になる
1965年	人見楠郎 第4代校長に就任 中高部1号館竣工	2018年	「SHOWA NEXT(スーパーサイエンスコース)」スタート 平成30年度国立教育政策研究所から 教育課程研究指定校事業(校種間連携)・実践研究協力校(理科)の指定を受ける
1967年	第1回スクールカラーデーを実施	2019年	文部科学省から 「地域との協働による高等学校教育改革推進事業(グローバル型)」の指定を受ける
1974年	人見楠郎 第2代理事長に就任	2020年	真下峯子 第11代校長に就任
1977年	研修学寮「東明学林」を開設 文部省(当時)から中高一貫教育研究開発校の指定を受ける	2021年	「SGHネットワーク」参加校となる
1980年	創立者を記念し「人見記念講堂」を竣工	2023年	山崎日出男 第6代理事長に就任
1981年	中高部2号館竣工		
1983年	五修生制度を導入		

昭和女子の「不易と流行」

自ら考え、自ら行動し、自立することをめざす。

「挑戦」があふれる「昭和の新しい文化」を醸成しています。

「できないことなどない」。今の昭和の生徒からは、そのような伸びやかな感性を感じます。一つ上のレベルに、未経験の分野に、生徒のチャレンジは無限に広がっています。

新カリキュラム「SHOWA NEXT」がスタートし、今年で8年目に入ります。キーワードは「主体性」。目まぐるしく変化する社会情勢の中で、「自ら考え、自ら行動する」たくましさや備え、自立した女性の育成をめざしています。現在生徒たちは、各コースの学習で専門性を高めつつ、コースの枠を超え、様々な分野の学びや活動に挑戦して成果をあげております。「生徒たちがカリキュラムを育てる」雰囲気があり、教員はその頼もしさを感じながら見守っています。

一方、創立以来の「不易」の部分も引き続き大切にしています。本校の伝統である、監督教員なしで実施する「理想試験」は、「自律」と「自立」を具現化したものです。また国内外でおこなう「宿泊研修」や、中高合同の「クラブ活動」、「プリティッシュスクールとの交流」は、どんな状況でも誰とでも「協働」する練習です。

どんな道であっても切り拓いていこうとする上級生の姿が下級生の手本となり、相乗効果となって学校の新しい文化を醸成しています。昭和の宝は「生徒」です。是非一度ご来校いただき、生徒の姿、そして生徒たちがつくる昭和の新しい文化を感じていただければ幸いです。



昭和女子大学附属
昭和中学校 教頭 柏谷 直彦

超スマート社会^{*}へ向けて、活躍する人材の育成



カリキュラム

1年生 基礎期間			2年生			3年生 応用期間			4年生			5年生 発展期間			6年生				
R	G	SS	R	G	SS	R	G	SS	R	G	SS	文	R	G	SS	文	R	G	SS
英語 5 (+1)	英語 7 (+3)	英語 5 (+1)	英語 6 (+2)	英語 7 (+3)	英語 6 (+2)	英語 6 (+2)	英語 7 (+3)	英語 6 (+2)	英語 コミュニケーション I 4		英語 コミュニケーション I 4	英語 コミュニケーション II 4	英語 コミュニケーション II 4	英語 コミュニケーション II 5	英語 コミュニケーション II 4	英語 コミュニケーション III 5	英語 コミュニケーション III 5	英語 コミュニケーション III 5	英語 コミュニケーション III 5
数学 5 (+1)	数学 4	数学 5 (+1)	数学 5 (+2)	中国語 1 数学 4 (+1)	数学 6 (+3)	数学 5 (+2)	中国語 1 数学 5 (+1)	数学 6 (+2)	英語 論理・表現 I 2		英語 論理・表現 I 1	英語 論理・表現 II 2	数学 II 4	英語 論理・表現 II 2	数学 II 4	論理国語 2	数学 II 4	文学国語 2	数学選択 数学II・数学C / 理系数学 6
国語 5 (+1)	国語 5 (+1)	国語 4	国語 5 (+1)	国語 5 (+1)	国語 4	国語 5 (+2)	国語 4 (+1)	国語 4 (+1)	数学 I 4		数学 I 4	数学 II 4	数学 B 3	数学 B 2	数学 II 4	古典探究 2	数学 B 3	古典探究 2	文学国語 2
理科 4 (+1)	理科 3	理科 5 (+2)	理科 4	理科 4	理科 5 (+1)	理科 4	理科 4	理科 5 (+1)	数学 A 2		数学 A 2	現代の国語 2	論理国語 2	論理国語 2	数学 B 2	歴史選択 日本史探究 / 世界史探究 4	論理国語 2	古典探究 2	歴史選択 日本史探究 / 世界史探究 4
社会 4 (+1)	社会 4 (+1)	社会 4 (+1)	社会 4 (+1)	社会 4 (+1)	社会 4 (+1)	社会 4	社会 4	社会 4	現代の国語 2		現代の国語 2	言語文化 2	文学国語 2	文学国語 2	古典探究 2	文学国語 2	古典探究 2	世界史探究 4	歴史選択 日本史探究 / 世界史探究 4
保健体育 3	保健体育 3	保健体育 3	保健体育 3	保健体育 3	保健体育 3	保健体育 3	保健体育 3	保健体育 3	言語文化 3		言語文化 3	生物基礎 2	古典探究 2	古典探究 2	文学国語 2	歴史選択 日本史探究 / 世界史探究 2	古典探究 2	世界史演習 2	歴史選択 日本史探究 / 世界史探究 2
音楽 2	音楽 2	音楽 2	音楽 1	音楽 1	音楽 1	音楽 1	音楽 1	音楽 1	生物基礎 2		生物基礎 2	化学基礎 2	物理基礎 2	物理基礎 2	古典探究 2	化学 4	古典探究 2	体育 2	歴史選択 日本史探究 / 世界史探究 2
美術 2	美術 2	美術 2	美術 1	美術 1	美術 1	美術 1	美術 1	美術 1	化学基礎 2		化学基礎 2	物理基礎 2	地理総合 2	地理総合 2	地学基礎 2	理科選択 生物 / 物理 4	地理総合 2	文系選択 ^{※2} 7 / 13	歴史選択 日本史探究 / 世界史探究 2
技術・家庭 (含日本文化・プログラミング教育) 2	技術・家庭 (含日本文化・プログラミング教育) 2	技術・家庭 (含日本文化・プログラミング教育) 2	技術・家庭 (含プログラミング教育) 2	技術・家庭 (含日本文化・プログラミング教育) 2	技術・家庭 (含日本文化・プログラミング教育) 2	技術・家庭 (含日本文化・プログラミング教育) 2 (+1)	技術・家庭 (含日本文化・プログラミング教育) 2 (+1)	技術・家庭 (含日本文化・プログラミング教育) 2 (+1)	歴史総合 2		歴史総合 2	公共 2	歴史選択 日本史探究 / 世界史探究 3	歴史総合 2	世界史探究 3	地理総合 2	地理総合 2	文系選択 ^{※2} 7 / 13	歴史選択 日本史探究 / 世界史探究 2
総合学習 1	総合学習 1	総合学習 1	総合学習 1	総合学習 1	総合学習 1	総合学習 1	総合学習 1	総合学習 1	公共 2		公共 2	体育 2	体育 3	体育 3	体育 3	体育 3	保健 1	保健 1	文系選択 ^{※2} 9~15
道徳 1	道徳 1	道徳 1	特別授業 1 ^{※1}	道徳 1	道徳 1	特別授業 1 ^{※1}	道徳 1	道徳 1	体育 2		体育 2	家庭基礎 2	情報 I 2	情報 I 2	情報 I 2	情報 I 2	家庭基礎 2	情報 I 2	理系選択 ^{※2} 9~15
									保健 1		保健 1	情報 II 2	総合探究 1	総合探究 1	総合探究 1	総合探究 1	総合探究 1	総合探究 1	総合探究 1
									行学 (HR) 1		行学 (HR) 1	行学 (HR) 1	特別授業 ^{※1} 1	特別授業 ^{※1} 1	行学 (HR) 1	行学 (HR) 1	行学 (HR) 1	行学 (HR) 1	行学 (HR) 1

秋からカナダへ留学 (前期は本科コースのカリキュラムの授業)

R G SS カリキュラムの特長

- 中高6年間の学習指導要領を5年生までに修了するため、1週間の授業数は34時間。
※数字は週あたりの授業時間数。()内の数字は、文部科学省の定める標準授業時間数から追加した授業時間数です。
- 年度初めに年間授業計画を配付。計画的な予習・復習ができます。
- 補充授業や特別授業で、平日および夏季休暇に、個々に応じてサポートします。
- 自己の成績を基準にした「学習進歩賞」を設け、意欲や努力、成長度を評価します。

先取り授業
中高一貫校として、中学生で高校教育課程内容の授業を一部の科目で取り入れています。

対象授業

科目	内容
国語	古典授業において、用語活用の学習を行っています。
理科	高校の生物基礎、化学基礎、物理基礎の内容まで踏み込んで授業を行っています。
数学	中学3年時より、数学I・Aの内容の授業を行っています。

文系選択授業 (R文系コース・Gコース) (予定)

外国語	国語	数学	理科	公民	芸術	家庭・情報
英語論理・表現Ⅱ 2	現代文演習 2	文系数学演習 2	文系生物化学基礎演習 2	倫理 2	音楽 2	書道 2
英語演習 ^{※3} 2~4	韓国語 4	古典演習 2		政治・経済 2	美術 2	工芸 2
中国語 4						情報実習 2

理系選択授業 (R理系コース・SSコース) (予定)

外国語	国語	理科	地理歴史・公民	芸術	家庭・情報
英語演習 ^{※3} 2~4	スペイン語 4	現代文演習 2	生物 4	生物演習 2	地理探究 3
中国語 4	韓国語 4	古典演習 2	化学 4	化学演習 2	倫理 2
			物理 4	物理演習 2	美術 2
				政治・経済 2	工芸 2

※1 本科コース2・3・5年生の特別授業では英・数・国を中心にプラスαの授業を行います。 ※2 進路に応じて必要な科目を選択することができます。 ※3 英語演習は「私大英語演習」「ハイレベル英語演習」などあります。

カリキュラム

カリキュラム

英語科

自分の考えを
世界に発信できる
英語力の育成



英語科教諭 卯城 大

指導方針

英語教育に最適の環境で生きた英語を

昭和での英語教育では、自分の意見を世界に発信できる英語力を身につけることを目標としています。スーパーグローバルキャンパスという恵まれた環境で、日常的に生きた英語に触れ、英語を使う機会があふれています。ネイティブスピーカーの常勤教員も6名在籍し、リスニング・スピーキングにも強みを持つ生徒を育てています。

着実に英語力を高める授業とカリキュラム

AIやICT機器との相性が良い英語ではさまざまなアプリやサービスが開発されていて、音読採点や英検対策、多読など、個々のレベルに応じた英語学習に有効なものを積極的に取り入れています。実力に応じた習熟度別クラス編成のほか、英語力が特に高い生徒を対象とした「取り出し授業」も実施しています。6年間の学習を通して、難関大の受験であっても海外大学への進学であっても難なく達成できるだけの力を育てるカリキュラムを組んでいます。

大学進学に必要な英語学力の育成

放課後や授業時間外に特別講座を用意し、塾に行かなくても合格できる体制を提供しています。一貫教育のメリットを活かし中後半から高校生向けの教材を使用し、高校英語へのスムーズな移行と高校における進路に応じた柔軟な指導時間の確保を行っています。高校生では自分の進路に合わせた選択授業を受講することで、一般受験だけでなく、総合型選抜や海外進学に向けた準備も可能です。

英会話授業



BST*との交流



指導目標・内容

本科コース より細分化された習熟度別に個々のレベルに適した指導を受けられる

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
外部検定試験目標	英検5級	英検4級	英検3級	英検準2級	英検2級 GTEC1000	CEFR B1-B2 相当
授業進度	中学英語の定着 (1年～3年前期)		高校英語の定着 (3年後期～4年)		発展演習・進学対応 (5年～6年) 幅広い知識の増強	

グローバル留学コース カナダ留学を軸に、海外大学進学も視野に入れて実践的な英語力を磨く ※取り出し授業を受講する生徒は下表よりさらに高い目標を設定しています。

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
外部検定試験目標	英検3級	英検準2級	英検2級	GTEC1000 IELTS5.0	英検準1級 GTEC1200 IELTS6.0	IELTS6.5相当
授業進度	中学英語の定着と留学に向けた基礎力養成 (1年～2年)		高校英語の定着と留学に向けた応用力養成 (3年～4年前期)		カナダ留学 (4年後期～5年前期)	発展演習・進学対応 (5年後期～6年)

スーパーサイエンスコース 科学や医療、テクノロジーなどについての英語知識も同時に身につける

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
外部検定試験目標	英検4級	英検3級	英検準2級	英検2級	英検準1級 GTEC1150	CEFR B2相当
授業進度	中学英語の定着 (1年～3年前期)		高校英語の定着 (3年後期～4年)		発展演習・進学対応 (5年～6年) 理学的知識の増強	

昭和ポストン

The Boston Missionは中等部2年生全員が参加する12日間の研修プログラム。現地でアメリカの歴史と文化を学び、交流を通してコミュニケーション能力を育みます。本科・スーパーサイエンスコースは事前に各自が選んだテーマ(Art, History, Society)について調べ、現地でリサーチし、帰国後に英語で発表します。グローバル留学コースは1年次からSDGsについて学び、世界規模で解決が求められる課題(Global Issues)について事前研究を行った上、現地でのリサーチ結果も含め、ポストン校においてその成果を英語でプレゼンテーションします。

英語弁論大会、スピーチコンテスト

本校では、中等部生は読売新聞社主催の高円宮杯、高等部生は青山学院大学・関西学院大学主催のチャールズ杯、中等部・高等部ともに本校が所属している東京私立中学高等学校協会第8支部のスピーチコンテストに毎年参加しています。また、その他不定期に開催されるものも含めて様々なスピーチコンテストに希望者が積極的に参加しています。外部主催の英語のスピーチやレセプションにチャレンジすることにより、英語力のさらなる向上をめざしています。

模擬国連

2014年から模擬国連の活動が始まり、2017年にSDMs(スピーチ・ディベート・模擬国連の会)が設立され、他校との会議を主催し、全国大会でも議長団を務める等、積極的に活動を行っています。全日本高校模擬国連大会にも3度選抜され出場しました。模擬国連は、国際的課題を解決するために、生徒が各国大使となって交渉し決議文をまとめていく活動で、批判的思考力や協働性が育成され、SDGsの理解も深まります。

*ブリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和

数学科

論理的思考力と
探究心・計算力の育成



数学科教諭 杉山 拓也

指導方針

数学への興味関心がわいてくる授業

数学への興味関心を高めつつ、学力を向上させることを重視しています。公式や定理を「道具」として使いこなし、自分を表現できる力を身につけていきます。そして、単に問題を解いたり教科書を読んだりするだけでなく、問題の成り立ちを根本から考える授業で論理的思考力の向上を目指しています。

「わからない」は放置せず、「わかる」はさらに伸ばす

1～4年生まで習熟度別にクラス編成し、着実に学力が身につくように指導しています。また、生徒同士の「教え合い」「学び合い」を積極的に取り入れています。わからなかった問題は自分に近い視点から教わることで理解し、理解できた問題も教えることで、さらに理解が深まっています。

進学先、コースによる特性に対応

5年生からは、進学先によるクラス分けを行います。数Ⅲまで学ぶ理系クラス、数Ⅱ・Bまで学ぶ文系クラス、受験に数学が必要ないクラスに分かれて学びます。また、スーパーサイエンスコースでは、理科教育とより緊密に連携しつつ、理系大学に進学する生徒を強力にバックアップしていきます。

多面体の制作



授業用ノート



指導目標・内容

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
目標	●基本的な学習習慣を身につける ●基本的な計算力・論理的思考力を身につける		●高校数学に対応できる学力を身につける ●基本的な計算力に加え、外部模試などを活用し応用力を強化する		●進路希望を実現できる学力を身につける ●理系・文系を問わず、受験に対応できる力を身につける	
学ぶ内容	●中学の内容(数研出版の検定教科書)		●高校数学の先取り学習の実施 ●数学I・A・IIは全員必修		●数学B・IIIは進路に応じて選択可 ●5・6年時には入試対策演習の授業を実施	
施策	●習熟度別クラス編成によるフォローと引き上げ ●数学ソフトを用いた、図形やグラフの描画 ●外部模試の活用による応用力の強化 ●夏季休暇における特別授業			●数学ソフトを用いた、図形やグラフの描画 ●外部模試の活用による応用力の強化 ●夏季休暇における特別授業 ●大学入試に向けた演習授業		

1年生の課題「多面体の制作」

1年生の単元「空間図形」において平面上では理解に限界があるため、自分で立体制作にチャレンジします。図形を一方からだけでなく、さまざまな角度から見る能力が身につきます。

授業用ノート

1年生を中心に、授業中のノートの取り方を指導。板書をそのまま写すのではなく、その授業を家で思い出せるように、先生の発言や要点などを「メモ」するように指導をしています。

チェックプリント(確認テスト)

主に中等部を対象に、授業開始後、5分程度で行います。一回一回の授業が単発のものにならないようにし、解けない問題をなくす目的で、基本的な計算を中心に行っています。

電子黒板の活用

抽象的な数学をリアルにイメージできるように、電子黒板を活用。数式の数値を変えると、どのようにグラフが変化するかを視覚的に確認できるため、より深い理解を得ることができます。

週末プリント

主に中等部を対象に、その週に学んだことの復習として配布。模試対策として、授業では扱っていない内容も行うことがあります。週明けに答え合わせ・解き直しを行います。

単元テスト

各単元の終了後に、クラスごとに実施する確認テスト。基本的な問題を中心に出題し、授業内容の定着確認と積み残しや苦手分野の洗い出しを目的に行っています。

リトライテスト(再テスト)

主に中等部を対象に、単元テストの解き直しを目的として行います。全ての問題を理解するために解き直しをした上で、同じような問題を解くことにより、定着を図ります。

国語科

感じて、考えて、
表現できる力を育てる



国語科教諭 久保 尚子

指導方針

アウトプットすることで身につく表現力

「感じて、考えて、表現できる力」を身につけることを目標に、伝えたいことをアウトプットする機会を豊富に用意しています。朝礼のスピーチでは構成から発表まで行い、折に触れて作文を書いたり短歌を詠んだりすることで論理的思考と感性を表現する力を研ぎ澄まし、総合的に国語力を高めます。

多角的に国語力を身につける

1・2年生の古典では、百人一首を歌人の心にも着目して暗唱し、3年生で選抜かるた大会を開催しています。長い時間をかけて日本語が生成し、変化していくなかで培われた心に気づき、視野を広げていきます。また、5年生では国語における5つの力(言語事項・読む・聞く・話す・書く)を結集してのディベート学習を実施して現代社会の課題に取り組むなど、さまざまな形で国語力を磨きます。

豊かな人生を送るスキルに

1～3年生では的確な読解力と表現力を身につけ、4年生ではプレゼンテーションで情報収集・分析する方法を覚え、5年生ではディベート学習、6年生では小論文作成というように、論理的な思考力と表現力を着実にステップアップさせていきます。身につけたスキルは大学受験のみならず、豊かな人生を送るための有用な力となります。

かるた大会



昭和の100冊



指導目標・内容

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
目標	<ul style="list-style-type: none"> ●興味関心を持って実験や観察を行い、自然現象と向き合うことができる。 ●習得した内容を深く理解し、自分の言葉で表現できる。 ●議論を通じて、自分と異なる考え方を受け止めることができる。 			<ul style="list-style-type: none"> ●興味に沿った課題を自ら設定し、適切な方法で解決を図ることができる。 ●活動を通して得た知見をまとめ、考察し、他者に説明できる。 ●多様な考え方に触れ、思考を深め、新たな見方・考え方を模索し提案できる。 			
育成の方策	読解・現代文	<ul style="list-style-type: none"> ●さまざまな小説・随筆・現代詩を読み ●興味関心を広げ考え方を深める ●書き手の論理展開・語句の使い方を理解し自分の表現に役立てる 		<ul style="list-style-type: none"> ●さまざまな小説・随筆・現代詩を読み ●作品の背景・作者の心情・登場人物の心情等を理解し表現する 		<ul style="list-style-type: none"> ●「思考力」「読解力」「表現力」をみがく ●良問を解き、大学受験への実践力を身につける 	
	評論	<ul style="list-style-type: none"> ●さまざまな説明文を読み ●書き手の意図を理解する ●自らの興味関心を広げる 	<ul style="list-style-type: none"> ●表現手法を学ぶ ●自分自身の意見を持つ 		<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集・分析能力を身につけ ●論理的な文章を書く ●コミュニケーション能力を伸ばす(プレゼンテーション・ディベート実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ●「必修小論文」 ●さまざまな課題に取り組み、小論文の書き方を身につける 	
	古典	<ul style="list-style-type: none"> ●百人一首を覚え解釈する ●歴史的仮名遣い・古典文法を学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ●漢文の基礎を学び書き下し文を作る 		<ul style="list-style-type: none"> ●古典作品を読み解釈する ●漢文の句法・近体詩の読み方を学ぶ 		
経験・体験	<ul style="list-style-type: none"> ●かるた大会(中3) ●「昭和の100冊(中学校編)」読書ノート 	<ul style="list-style-type: none"> ●宿泊研修で短歌を詠む 		<ul style="list-style-type: none"> ●「昭和の100冊(高等学校編)」読書ノート ●宿泊研修・海外研修等で短歌を詠む 			
検証(目標)	<ul style="list-style-type: none"> ●校内漢字検定年8回実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●漢字検定3級合格 		<ul style="list-style-type: none"> ●校内漢字検定年8回実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●漢字検定2級合格 		

「昭和の100冊」

毎年1年生と、4年生に配付される「昭和の100冊」。国語科の教員、図書室担当が生徒たちの読書指針として発行し、生徒の読書を促進させます。

秋の朝の読書

高校生は新書読み(各自で新書を用意)、中学生は名作読み(学年の国語科教員が作品を選び、図書室に人数分用意)を行います。さまざまな本から言葉と出会い、世界を広げます。

短歌

学寮生活や研修旅行などで詠み続け、中等部と高等部それぞれの卒業時に短歌集の形で生徒の手元へ届きます。上達していく作歌の腕や視点の変化に、成長を実感します。

「私が支えられた言葉」

5年生が1人1ページずつ自分が支えられた言葉を綴った小冊子。自分の心のアンテナがキャッチした言葉を思い、自らもそのような言葉を発信する力・心を持ってほしいと願っています。

理科

自然や物質、現象と人間との関係を理解し、科学的に思考し、創造性を発揮できる力の育成



理科教諭 小松 遼

指導方針

関心を高め、基礎を固め、課題解決へ

理科教育では、基礎学力の定着を徹底した上で、実験・観察を授業の中心に据えています。学びのきっかけになるよう、自然現象に対して不思議や疑問を引き出し、早い段階で生徒の興味関心を高めます。そして、段階的に習った知識を活用し、研究方法を構築する探究活動にも取り組んでいます。

生徒同士で議論しながら学ぶ

1・2年生から生徒同士が意見交換をすることで学びが深まることを体感し「主体的対話的な深い学び」を実現します。自分の考えを発表しながら、異なる考えに触れることの大切さを知り、多様な意見を統合して新しいアイデアを創造していきます。高学年になると学外での発表にも積極的に取り組みます。

附属ならではの高度な設備も使用

電子顕微鏡や核磁気共鳴装置など、昭和女子大学の実験設備を使用することも、附属校ならではの強みです。自ら設定したテーマでの課題研究をこれらの設備も活用して進めることができます。また特別提携校である昭和大学の先生による特別授業を受講できるなど、レベルの高い理科教育が行われています。

積極的に外部研究発表会にチャレンジ

外部のコンクールや研究発表会への参加を促すことで、他校の生徒や専門家から刺激を受けるとともに、様々な賞の受賞により生徒たちは日々自己肯定感と次へのモチベーションを高めています。

大学施設でのXRD測定(課題研究)



1年生理科演習



指導目標・内容

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	5・6年生
目標	<ul style="list-style-type: none"> ●興味関心を持って実験や観察を行い、自然現象と向き合うことができる。 ●習得した内容を深く理解し、自分の言葉で表現できる。 ●議論を通じて、自分と異なる考え方を受け止めることができる。 			<ul style="list-style-type: none"> ●興味に沿った課題を自ら設定し、適切な方法で解決を図ることができる。 ●活動を通して得た知見をまとめ、考察し、他者に説明できる。 ●多様な考え方に触れ、思考を深め、新たな見方・考え方を模索し提案できる。 		
学習分野 / 主な実習・実験のテーマ	生物・理科基礎	化学	物理	生物基礎	物理基礎(SSコースは4年生)	生物
	<ul style="list-style-type: none"> ●顕微鏡の使い方 ●スケッチの仕方 ●花のつくりの観察 ●細胞の観察 ●首班の検出 ●心臓の解剖 ●生殖細胞の観察 ●遺伝の法則 ●DNAの抽出 ●葉緑体の観察 ●葉緑素のペーパークロマトグラフィー ●水中の溶存酸素量の調査 ●実験器具の使い方 ●光の反射 ●光の屈折 ●凸レンズ実験 	<ul style="list-style-type: none"> ●溶解度・再結晶 ●気体の発生 ●状態変化の観察 ●銅の酸化と還元 ●ナイロン66の合成 ●質量保存の法則 ●熱分解 ●化学変化と熱 ●溶液の調整 ●水溶液の性質 ●中和滴定 ●酸化還元滴定 ●電池とイオン化傾向 ●ダニエル電池の作製 ●銀鏡反応 ●電気分解 ●電池とイオン化傾向 	<ul style="list-style-type: none"> ●音の性質実験 ●振り子の周期測定 ●フックの法則 ●浮力実験 ●人の歩行分析 ●台車の運動実験 ●運動方程式導出実験 ●位置エネルギーと仕事の関係実験 ●運動エネルギーと仕事の関係実験 ●エネルギー保存則実験 ●電気回路実験 ●電流と電圧の関係実験 ●磁場・電磁力の観察 ●クリップモーター ●アラダーモーター 	<ul style="list-style-type: none"> ●バフの観察 ●酵素の最適温度の測定 ●植生の調査 ●外来生物調査 ●質量保存の法則 ●断熱圧縮、断熱膨脹 ●音波の干渉 ●渦電流の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ●摩擦の実験 ●ブラウン運動の観察 ●気柱の共鳴・弦の振動 ●トランス ●渦電流 ●断熱圧縮、断熱膨脹 ●音波の干渉 ●渦電流の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ●アルコール発酵の実験 ●びん首効果の実験 ●脱酸素剤の実験 ●花粉管の観察 ●遺伝子組換え実験 ●伝導速度の算出 ●土壌中の生物群集の調査 ●重力屈性の実験 ●PCR
	<ul style="list-style-type: none"> ●緩衝溶液の調整 ●コロイドの実験 ●金属イオンの分離、反応 ●糖、たんぱく質の実験 ●慣性力の測定 ●単振り子の周期 ●遠心力の測定 ●ドップラー効果の観察 ●化石の観察 ●走時曲線の測定 ●コロリアの力の実験 	<ul style="list-style-type: none"> ●天体望遠鏡の使い方 ●黒点の観察 ●地球の大きさの測定 ●相対湿度の測定 ●液状化の実験 ●火山灰中の鉱物の観察 ●震源の決定の実験 ●液状化の実験 ●化石の観察 ●走時曲線の測定 ●コロリアの力の実験 	<ul style="list-style-type: none"> ●高分子の合成 ●エステル合成 ●アゾ色素の合成 ●サリチル酸の反応 			
	<ul style="list-style-type: none"> ●物理 ●レンズと鏡の実験 ●等電位線の測定 ●光電効果 ●霧箱の観察 ●霧箱の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ●物理 ●レンズと鏡の実験 ●等電位線の測定 ●光電効果 ●霧箱の観察 ●霧箱の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ●物理 ●レンズと鏡の実験 ●等電位線の測定 ●光電効果 ●霧箱の観察 ●霧箱の観察 			
<ul style="list-style-type: none"> ●地学 ●太陽スペクトルの観察 ●フリノメーターの使い方 ●ハップルの法則の検証 ●露頭線の作図 	<ul style="list-style-type: none"> ●地学 ●太陽スペクトルの観察 ●フリノメーターの使い方 ●ハップルの法則の検証 ●露頭線の作図 	<ul style="list-style-type: none"> ●地学 ●太陽スペクトルの観察 ●フリノメーターの使い方 ●ハップルの法則の検証 ●露頭線の作図 				

わくわく実験教室

希望者を対象に放課後、ゲストティーチャーと実験教室を行います。毎年多くの生徒が参加し、理科への興味を高めるきっかけを得ています。2022年度は光ファイバーを用いて光の特性を理解する実験や清車、プログラミング、活性炭を用いた水の浄化の実験を行いました。ゲストティーチャーとして外部企業や大学、ディレクトフォースの方々をお招きしています。※一般社団法人ディレクトフォース……幅広い分野の大企業の上級職・役員OBからなる組織。法人内の理科実験グループは理科好きの生徒を一人でも多く育てるため、出前理科実験授業を行っています。

BST®との連携実験授業

3年生・4年生のSSコースを対象にBSTの実験室でBSTの先生から英語で理科を教してもらい実験をする機会を設けています。英語が自然科学分野における共通のコミュニケーションツールであることを意識するとともに、より多面的に物事をとらえるきっかけとしています。※ブリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ・昭和

社会科

社会と自分とのつながりを
多角的・多面的にとらえていく
力の育成



社会科教諭 勝間田 秀紀

指導方針

社会とのつながりを意識し、行動につなげる

普段口にしてる食べ物や使っている文房具など、あらゆるものは原材料の生産から加工・輸送・販売など多くの人の手を介して国内外から私たちの元に届けられます。世界中の多くのものや人が自分とつながっているという意識を持つことは、自分と社会を結びつける基本です。現在の政治や文化、様々な制度、慣習なども、過去から歴史の積み重ねを通してつくられてきたものです。同じように、いま起きていることは、未来に起こる出来事にもつながっていきます。このような認識の下、素材の提供や話し合いを通して、いまの自分の生活と社会とのつながりを多面的・多角的にとらえ、理解を深めます。そして自分の言動が相手にどのような影響を与えるかを考えるなど、トータルな視点で物事を考え、判断し、行動できるように、授業を工夫しています。

事象を読み解き、考える力を身につける

世の中を理解する視点は、関心を持つことと、疑問を持つことによって育まれます。例えば社会のルールやニュースについて議論したりクイズを出し合ったりするなど、事象への興味関心を引き出す工夫を行っています。歴史を学ぶ際にも教科書や資料を単に暗記するのではなく、史実を「自分ごと」として考える視点の育成に力を注いでいます。

模擬投票



定着確認クイズ



指導目標・内容

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
知識・技能 情報活用	●地理・歴史・公民に関わるデータ・資料を分析し、特徴を読み取り、自分の考えを表現できる			●各科目の内容を他の資料・地図・グラフ等と関連付けて考えることができる ●歴史的、地理的、公民的視点で自分の意見をまとめることができる		
思考力・ 表現力 社会的な 見方・考え方	●現代社会の課題を見だし、課題の解決のためにさまざまな知識を関連付けて考えることができる ●出来事の推移、変化、関係などに着目して相違点や共通性を見つけ、背景や因果関係などの視点を持って考えられる ●自分との意見の相違について考えることができる			●1つのことがらを、根拠や背景・関係性などをかまけて多面的にとらえることができる ●多様な意見の違いについて、情報や考えを整理しつつ自分の考えを深めることができる ●現代の世界の課題や人類の取り組みについて、SDGsの視点で考え、自分の意見を深めることができる		
協働する力 主体性	●話し合いや教え合いを通して、自分の考えと仲間の考えを比べ、話し合いを通じて新たな考えを持つことができる			●話し合いや教え合いの結果を活かして、課題を協働で解決したり、その根拠をお互いに説明したりできる		
検証	●ニュース検定4級・3級 ●昭和ソーシャルスタディーズ合格率70%			●ニュース検定準2級・2級		

ニュースレポート

興味を持ったニュースに対して、内容や関心を持った理由、どのようなことにつながるかなど、自分の言葉で発表します。他者に伝えることで表現力・理解力・思考力の向上につなげていきます。生徒同士の質疑応答も行い、自分では気づかなかった視点を知り、より広い視野で出来事をとらえるようになっていきます。高校生では、関心を持ったテーマを掘り下げながら、情報の真意を見極めて客観的なデータを示しながら、解決策の提案などのプレゼンテーションを行っています。これらの活動を通して、社会で求められている課題発見力や問題解決能力を身につけます。

昭和ソーシャルスタディーズ

中学生は、教科書の内容以外に知っておくと便利な社会科の知識を覚えます。たとえば日本の旧国名、世界の国名、日本の歴代総理大臣などです。定期的にテストを行って、知識の定着をはかります。

定着確認クイズ

暗記科目として苦手意識を持たせないよう、クイズ番組形式で楽しみながら既習内容の確認をしています。早押しボタンや効果音も用いた本格的なもの。チーム対抗で問題作成も行うので自主的に集まって学習する姿も見られます。

反転授業(歴史総合)

予習用に制作したオリジナル動画で個々に予習し、授業では得た知識を元にグループワークなどを行い、思考や理解を深めます。受け身ではなく主体的に学習に取り組み、協働的な学び・思考力・表現力が育まれ、予習復習などの学習習慣の確立にも役立ちます。

模擬投票

高校生は、本物の記載台と投票箱を使って、実際の選挙と同じような設定で模擬投票を行います。衆議院議員選挙なら小選挙区選挙と比例代表選挙の両方を行うことで臨場感を高め、実際に自分が選挙権を得て投票する場合に、どのような理由で投票するかを考えるきっかけとしています。

情報科

DXが進む現代社会で学ぶべき
実用性のある
リテラシーと技術の育成



情報科教諭 小川 諒大

指導方針

情報活用能力から問題解決力へ

タイピングや文書作成ソフト・スライド作成ソフト・表計算ソフトの使い方といったコンピュータ活用の基本的スキルの習得から、情報デザイン・プレゼンテーション・データ分析のスキルまで。人生の様々な場面で役立つ問題解決力の育成を情報科の最大の目的としています。

ICTの仕組みを理解

ICTを適切かつ効果的に活用するためには、ICTの特性や仕組みの理解が欠かせません。情報科ではICTを操作する技能にとどまらず、その背景にある理論まで学習し、ICTの効果的な活用法を発想したり、ICTのトラブルを事前に予測したり解析できる力を身につけます。

デジタルシティズンシップを獲得

世の光となり、先導して情報社会をより良い社会にしていく女性となるため、情報社会での適切なふるまい(デジタルシティズンシップ)の獲得を目指します。情報モラルや情報セキュリティ、あるべき情報社会の姿などを学習します。

Micro:bitを用いたプログラミングの授業



自動配送ロボットの授業



指導目標・内容

本科コース・グローバル留学コース

	1年生*1	2年生*1	3年生*1	4年生・5年生	6年生
情報・ ICT全般	●文書作成 ●スライド作成 ●情報モラル	●表計算	●総合演習	●問題解決と情報 ●コミュニケーションとネットワーク ●コンピュータとプログラミング ●データ活用と情報社会	●入試演習
プログラミング	●プログラミング入門(Scratch)	●計測・制御(Micro:bit) ●相互通信(Micro:bit)	●プログラミング基礎(Python)	●アルゴリズム ●モデル化とシミュレーション	

*1. 1年生～3年生の授業は技術・家庭科(技術分野)で実施

スーパーサイエンスコース

	1年生*2	2年生*2	3年生*2	4年生・5年生	6年生
情報・ ICT全般	●文書作成 ●スライド作成 ●情報モラル	●表計算	●総合演習	●問題解決と情報 ●コミュニケーションとネットワーク ●コンピュータとプログラミング ●データ活用と情報社会	●入試演習
プログラミング	●プログラミング入門(Scratch) ●プログラミング基礎(Python)	●計測・制御(Micro:bit) ●相互通信(Micro:bit) ●Webページの利用(Python)	●関数と型(Python) ●人工知能入門(Python)	●アルゴリズム ●モデル化とシミュレーション	

*2. 1年生～3年生の授業は技術・家庭科(技術分野)と理科で実施

昭和のプログラミング教育

本校では段階を踏んでプログラミング的思考を身につけていきます。小学校でプログラミングをあまり習っていないでも大丈夫。ブロックを組み合わせるだけでプログラムが作れるScratchで、一からプログラミングを学び始めます。2年生ではMicro:bitを用いて計測や制御といった物理現象を利用する方法やネットワークの活用法を学び、3年生からはPythonで本格的なプログラミング言語に挑戦します。SSコースはこれらの内容を取り上げ、さらに追加でAI(Artificial Intelligence:人工知能)の基礎を学習します。

大学入試「情報I」にも対応

2025年度大学入学共通テストより「情報I」が試験科目として実施されます。本校では新課程「情報I」や情報科の大学入試化を見据えた授業を実践してきました。さらに、6年生では選択科目として入試対策に特化した授業も開講予定です。

As a side note

美術科

指導方針

美術について多岐にわたる領域を学ぶ

平面・立体・デザインの制作にとどまらず、プレゼンテーションをすることで、自分の創造の軌跡や制作活動の過程を他者に伝える能力を育成します。また、美術史を通して多くの普遍的な美に触れ、西洋社会の成り立ちを学びます。

美術授業



美術作品



技術・家庭科 / 日本文化

指導方針

自立した大人となるためのスキルを

技術・家庭科では、調理実習や被服製作などの実践的な授業を用意。基礎的な知識を得て、技術を定着させることで、自立した生活を送るためのスキルを高めていきます。日本文化では、茶道を通して日本人としての立ち居振る舞いやおもてなしの心を育成します。技術の授業内では、プログラミングも行います。(詳しくは情報科を参照)

技術・家庭科授業



日本文化授業



音楽科

指導方針

成長に合わせて音楽の基礎から指導

音楽を通して豊かな心を育成することを目標としています。西洋のクラシック音楽のみならず、日本人として世界に誇るべき日本の伝統音楽に対しても興味・関心を持たせていきます。高校生には、ソルフェージュを基本に自ら演奏を楽しむことを目指し、一人ひとりの成長に合わせて指導を行っています。

音楽授業



コーラスコンクール



保健体育科

指導方針

運動を通して人間力や思考力を育成

運動に対する興味や関心を持たせるだけでなく、生涯にわたって必要となるコミュニケーション力や人間力の育成を目指しています。バスケットボールやバレーボールをはじめ、各種目において、段階的な技術指導を展開。さらには、健康や安全についての理解も深めさせ、心身ともに健康的な生活を送るための体系的な思考力を育成していきます。

体育授業



体育授業



Point 01

ICT教育

本校では生徒全員が1年次にChromebookを購入し、ICT教育において生徒・教員互いに使いやすい環境を整えています。調べ物学習だけにとどまらず、デジタル教材での授業、情報の共有、コミュニケーションツールとして、学校生活のあらゆる場面で活用し、デジタルデバイスの利便性と活用方法をしっかりと身につけていきます。



中学の技術・家庭科でChromebookの基本的な使い方やタイピング、基本的アプリケーションの利用方法、基礎的なプログラミングスキルを習得し、高校の情報科ではそれらを応用してより効果的に情報を表現する方法や、効率的な情報の処理を行う方法を身につけます。

購入デバイス …… Chromebook

主な使用アプリ

Google Classroom

課題の受け取り、提出、採点後の返却やオンラインでの教師とのやりとりが可能。

Google Jamboard

オンライン上のホワイトボード。学習内容を可視化でき、情報の共有が可能。

Google スプレッドシート

ネットを介して使用できる表計算アプリ。データ共有が可能なのでグループワークにも最適。

Google フォーム

アンケート作成・管理アプリ。授業内小テストの配布・回収・理解度の把握に活用。

教科での使用実例

英語	国語	理科
昭和ポストンの現地教員とオンラインで、ポストンの文化や生活について教えてもらう。	詩歌の解釈、リアルタイムでの文書添削などをアプリを使用して行う。	実際に行うことができない実験を映像教材で学び、視覚的な理解を促進。
体育	家庭	その他
実技(ダンス)では動画を撮影し、動きを客観的に見て技能向上に活用。	事前に調理実習動画を配信して予習する等、オンライン調理実習も実施。	放課後などに、他校の生徒と自分のおすすめ本について語り合うオンラインブックトークなどで活用。

本校のICT環境について

Chromebookの設定やアプリは学校で一括管理。家庭での初期設定は必要ありません。学校が用意したアカウントでのみログイン可能等のセキュリティ対策を講じています。必要なデータはすべてクラウドストレージに保存するので、自分のChromebookが故障した際も学校の予備機でデータにアクセスし学習を継続できます。校内はWi-Fiが整備され、授業や様々な活動でインターネットを利用できます。各教室にはプロジェクターや書画カメラが配備され、各教科や総合的な探究の時間での発表活動を通じてプレゼンテーション能力を磨いていきます。

Point 02

SDGs

本校ではESD(持続可能な開発のための教育)やSDGsの達成を教育目標に加え、世界へ関心を持ち、貢献できるグローバル・リーダー育成を目指し、SGH^{※1}ネットワークにも参加しています。また、ユネスコスクールとして承認されています。



主な活動

SDMs(模擬国連の会)活動

SDGsを議題にした「模擬国連会議」の参加のほか、ボランティア活動なども行う。BST^{※2}ともSDGsで交流。

古着回収活動

生徒達が集めた古着をアフリカ・中東の難民キャンプの子ども達に送付。

ユネスコスクール課外授業

生徒が司会進行し全国からの参加者と国際的課題解決に向けて学び、話し合う。

※1 スーパーグローバルハイスクール。国際的に活躍できる人材育成を目指し、国内外の大学や企業と連携し総合的・探究的学習を進める文部科学省指定の制度。成果の普及と持続のため、ネットワークを構築し、さらなる発展を推進。 ※2 ブリティッシュスクール・イン・トウキョウ昭和

コース紹介

Regular

本科 コース



何にでもなれる可能性を追求して、文系科目も、理系科目も、バランスよく学びます。芸術も深く学び、学びへの興味を高めます。情熱をもった生徒一人ひとりが秘めた可能性や才能を開花させます。

高い国語力を育てます

論理的思考力や表現力を育成するために、様々なジャンルの優れた書物を読み、読書記録を作成します。主語と述語を明確にした説得力のある話し方ができる力を、スピーチやプレゼンテーション、ディベートで伸ばします。

着実に英語力を高めます

生きた英語に日常的に触れるグローバル環境で英語力を高めるために、生徒個々の能力に合わせたテキストを使用し、リスニング・スピーキング・ライティングの力を強化します。

ICT活用スキルと、数学力を身につけます

個々の興味関心・能力に合わせた授業設計で、計算力や論理的思考力、数学的な見方・考え方ができる力をつけます。学習ツールとしてICTを活用できる能力を身につけます。

「なぜ」を出発点に自ら学び、探究活動で考え、行動します

中学生は「私の研究」(個人研究)で探究の方法を学び、自分でテーマを設定、研究、発表します。高校生は「サービスマーケティング」で世田谷区をはじめとする、地域でのボランティア活動を実施し、地域が抱える課題を発見、解決につながるアクションプランを考案。「LABO活動」で世界的な課題について探究する、課題解決プロジェクトに取り組みます。

多彩な研修で、日本人として、国際社会の一員としての自覚を持ちます

自国をより深く理解することを目的に、古典芸能鑑賞(落語・歌舞伎・浄瑠璃・能楽)や古都研修を実施。グローバル感覚を身につけるポストン研修(中2)、国内外研修旅行(高1)、協力校への短期留学などを通して種々の分野への興味を発見します。

代表的な合格実績一覧

東京外国語大学	言語文化学部
筑波大学	人文・文化学群
横浜国立大学	教育学部
早稲田大学	国際教養学部/文化構想学部/商学部/政治経済学部
慶應義塾大学	文学部/法学部
上智大学	文学部/総合グローバル学部/理工学部/経済学部/外国語学部
東京理科大学	理学部
東京女子医科大学	医学部
国際基督教大学	教養学部
青山学院大学	文学部/経済学部/国際政治経済学部/法学部/地域社会共生学部
中央大学	文学部/理工学部/法学部
明治大学	文学部/国際日本学部/経営学部/商学部/農学部/法学部
立教大学	経営学部/経済学部/現代心理学部/法学部/コミュニティ福祉学部
芝浦工業大学	建築学部
昭和大学	薬学部/保健医療学部
北里大学	薬学部/獣医学部
麻布大学	獣医学部
東邦大学	看護学部
The University of Queensland	
The University of Adelaide	

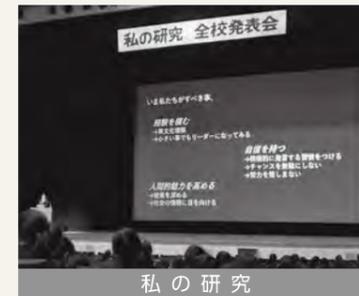
中 等 部

年間カリキュラム

	0	5	10	15	20	25	30	34				
1年生	英語	数学	国語	理科	社会	保健体育	音楽	美術	技術家庭	総合学習	道徳	
2年生	英語	数学	国語	理科	社会	保健体育	音楽	美術	技術家庭	総合学習	道徳	特別授業
3年生	英語	数学	国語	理科	社会	保健体育	音楽	美術	技術家庭	総合学習	道徳	特別授業

(2023年度現在)

特別なプログラム



私の研究

自分でテーマを決めて、1年間研究し、2月に成果発表します。クラスの友人にプレゼンテーションし、優秀な研究はクラス代表として全校発表に参加します。これを通して、探究マインド、課題発見・解決力、発信力が育ちます。



企業TOPの出張授業

経済同友会会員の皆さんが、生徒たちに直接語ったり、ワークショップを実施して下さったりして、生徒たちが世界情勢や自分自身のキャリアについて考えるきっかけとなります。



伝統芸能鑑賞会

中2 寄席(鈴木演芸場)
中3 歌舞伎(国立劇場)
日本の伝統芸能の落語、歌舞伎、能などを、能楽堂や国立劇場などの専門の劇場で鑑賞します。グローバル社会で生きる生徒たちに必須の、自国の文化を理解する大切な機会です。

研修 古都の旅

対象：3年生 期間：3泊4日



事前に訪問先の歴史、文化を社会科や総合的な学習の時間の授業で学び、しおりを作成します。そのしおりを持って京都・奈良を3泊4日で訪ね、日本の文化の基を学び経験します。奈良、京都にある神社・寺、歴史史跡を訪ねたり、伝統技術を体験したり、また歴史を伝える実物に触れ、対話することがグローバル世界への視野拡大につながります。

事前学習

社会や総合的な学習の時間の授業で研修先の歴史を学び、しおりを作成します。

Rコース 中等部 例えばこんな一日



2時間目 理科

本格的な実験
実験器具の使い方を学び、SSコース併設ならではの本格的な設備機材で実験に取り組みます。



放課後 オンラインブックトーク

本を知り、本を通して考える
有志生徒が企画し、大阪、静岡、鳥取の他校の生徒たちとともにイベントを開催しています。校内だけでなく、他校生、男子中高生とも一緒に、盛り上がるイベントです。

高等部

年間カリキュラム

	0	5	10	15	20	25	30	34								
4年生	英語 コミュニケーションⅠ	英語 論理・表現Ⅰ	数学Ⅰ	数学A	現代の 国語	言語文化	生物基礎	化学基礎	歴史総合	公共	体育	保健	家庭基礎	情報Ⅰ	総合探究	行学(HR)
5年生	英語 コミュニケーションⅡ	英語 論理・表現Ⅱ	数学Ⅱ	数学B	論理国語	文学国語	古典探究	地学基礎	地理総合	歴史選択	体育	保健	芸術選択	総合探究	行学(HR)	特別授業
6年生	英語 コミュニケーションⅢ	論理国語	文学国語	古典探究	歴史選択	歴史選択	体育			文系選択				総合探究	行学(HR)	特別授業
	英語 コミュニケーションⅢ		数学選択	論理国語	文学国語	古典探究	体育			理系選択				総合探究	行学(HR)	特別授業

※選択科目はP.23参照
(2023年度現在)

特別なプログラム



高校のレベルを超えた専門的な学び

特別協定校「昭和大学」の先生による講義や、併設大学「昭和女子大学」のワークショップ型の授業を受けて、自らの適性を知り、大学進学後の学びに結びつけます。



サービスラーニング

「ボランティアを通じた社会奉仕体験」世田谷を中心としたボランティア活動を通して、地域課題解決に取り組めます。調査力・考察力・提案力・行動力・発信力を培います。



選択制国内外研修旅行

【国内】沖縄(3泊4日)
沖縄戦の歴史を学び平和について考え、豊かな自然を観察することで、環境問題を考えます。
【海外】オーストラリア・パース(4泊6日)
ホームステイで語学力を高めるとともに、STEAMプログラムやSDGsプログラムで学びます。



BST[®]との交流

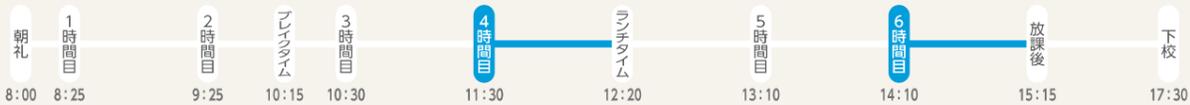
「Operation Green」(ブリティッシュ・スクール(BST)との協働プロジェクト)世界の緊急課題である地球温暖化防止のために、持続可能な学校を目指して学校全体としてできることを考え行動に移していきます。
※ブリティッシュ・スクール・イントウキョウ昭和



LABO活動(プロジェクト研究)

対象:高校1・2年生(選抜)
2つのLABOに分かれて活動
【LABO1】10名
テーマ:海外で活躍する日本人リーダーの研究
海外フィールドワーク:タイ王国 チェンライ県
山岳少数民族の村に泊まり込み、現地調査やボランティア活動を行います。
【LABO2】10名
テーマ:ジェンダーへの意識と教育について
海外フィールドワーク:フィンランド共和国
ヘルシンキ国際高校の生徒宅にホームステイをし交流、授業に参加したり、意見交換をしたりします。

Rコース 高等部 例えばこんな一日



4時間目
数学
数学的思考を身につける
5年次に理系と文系に分かれますが、どちらのコースでも数学Ⅱ・Bが必修です。どのような職業に就くにしても必要となる情報を整理し、答えを導き出す力をつけます。



6時間目
国語
論理国語
テーマを設定し生徒同士でディベートを行い、論理的思考力や分析力を身につけます。

「本科コースのあゆみ」

Step 1

自分と向き合い未知数な未来を思い描く

何に興味があるかははっきりしてないけれど、学びたい気持ちがある人に本科コースはぴったりだと思います。

卒業生から一言
理系・文系にとらわれず様々な研究ができます

他コース(留学や理数系)と共同で学ぶ場があり、それぞれのコースの成果などを聞くこともできます。

放課後の活動に対して自由度が高いのもいい点。部活動に打ち込んだり、委員会で活躍したり、過ごし方は自分次第。



2年生 K・Hさん

Step 2

主体性をもって社会とのつながりを模索する

卒業生から一言/
探究活動が元で夢を見つける生徒も多いです

昭和女子では「私の研究」という探究活動があります。自分で設定した課題を1年を通して深く研究する活動です。

ちょっと変わった内容の課題でも、指導の先生方が研究の進め方を一緒に考え、アドバイスしてくれます。

また、高校生になるとさらに発展した探究活動を行います。

私の研究で身につけたフィールドワークの方法や主体的に活動する姿勢を生かし、社会問題の解決策を見いだします。

そういった、生徒たちが自ら動き考えることを、どの場面でも後押ししてくれる学習環境が整っています。



3年生 N・Aさん

Step 3

多くの出会い、学びを経て自信を持って未来を選択できる

卒業生から一言
クラス替えがある分、多くの人と友達になれます

Rコースは4クラスあり、3コースの中で唯一クラス替えがあります。クラスの雰囲気が変わるので、毎年4月に新たな気持ちになれます。

年間を通してクラスで団結する行事も多く、お互いを刺激し合える多くの仲間との出会いがこのコースならではの魅力の一つです。



5年生 A・Hさん



4年生 Y・Mさん



多くの出会い、学び、経験を通して自分の目指すべき道が見つかる

委員会や研究発表などの活動も多く、苦手だった人前で話すことができるようになり、自分に自信を持って行動できるようになりました。探究活動の病院ボランティアでは、働く小児科医の姿を間近で見ることができ、医師を目指しています。



卒業生 寺田 心さん
東京女子医科大学 医学部 医学科

※在校生の学年は撮影時(2022年3月)

コース紹介

2024年、新しい取り組みがスタートします！

Global Study Abroad

グローバル留学コース

夢は、国内外問わず自分の希望するフィールドで活躍する人。活用できる語学力、国際人としての素養と感覚を磨き高めます。



国際人としての総合力向上をめざし、「ワクワク」を大切にした留学・国内外研修プログラム

中学生のボストン研修・アジア研修、高校生の長期カナダ留学・長期ボストン留学(計画中)などの海外研修のほか、中学生B.S.T.国内短期留学など、「ワクワク」する豊富な研修プログラムで、英語力、コミュニケーション力、主体性、理解力など国際舞台で活躍するための総合力を伸ばします。

海外進学も視野に入れた実践的な語学教育

入学時から週7時間の実力別の英語授業を展開します。中学からIELTS対策講座に参加でき、高校からは授業でもIELTSの教材を取り入れています。中国語の授業もあり、個人の實力や進路にあった語学学習を実現しています。全ての基本となる日本語の読解力と表現力も強化し、より実践的な語学力を身につけます。

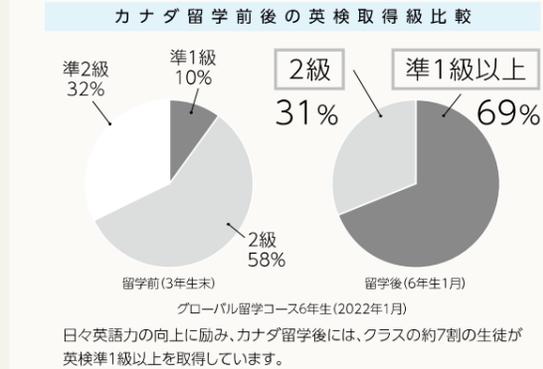
刺激あふれるグローバル環境で磨く国際感覚

クラスはネイティブ教員と日本人教員の複数担任制、朝礼時の英語3分間スピーチやEnglish roomの活用など、日常的に英会話をする環境が整っています。B.S.T.*やT.U.J.**との連携により、生徒同士の交流や講座受講も可能です。日常的に刺激のある環境で、国際感覚を磨きます。

*ブリティッシュ・スクール・イントウキョウ
**テンプレ大学ジャパンキャンパス

自分の希望するフィールドでの活躍を目指して、国内外の多様な進路選択に対応した進路支援

授業で英語力やエッセイを書く力を伸ばし、英検やIELTSなどの資格やスコア、さらに留学やボランティア活動の体験を生かして、国内外を問わず希望する進路の実現を目指します。徹底した個別進路指導やTUJとの特別連携、充実した海外大学推薦制度など、制度の面でも多様な進路実現を支えます。



代表的な合格実績一覧

東京外国語大学	国際社会学部
早稲田大学	国際教養学部 / 社会科学部
慶應義塾大学	法学部 / 経済学部 / 文学部
上智大学	総合グローバル学部 / 法学部 / 国際教養学部 / 外国語学部 / 文学部
青山学院大学	法学部 / 文学部 / 国際政治経済学部 / 地球社会共生学部
学習院大学	経済学部 / 国際社会科学部 / 法学部
中央大学	文学部 / 法学部 / 国際経営学部 / 経済学部
法政大学	経済学部 / 文学部 / 法学部
明治大学	法学部 / 理工学部 / 政治経済学部
立教大学	異文化コミュニケーション学部 / 観光学部 / コミュニティ福祉学部 / 経営学部 / 法学部
昭和大学	歯学部 / 保健医療学部
Boston University	

中 等 部

年間カリキュラム

	0	5	10	15	20	25	30	34				
1年生	英語	数学	国語	理科	社会	保健体育	音楽	美術	技術家庭	総合学習	道徳	
2年生	英語	数学	国語	理科	社会	保健体育	中国語	音楽	美術	技術家庭	総合学習	道徳
3年生	英語	数学	国語	理科	社会	保健体育	中国語	音楽	美術	技術家庭	総合学習	道徳

(2023年度現在)

特別なプログラム



ダブルカリキュラム(取り出し授業)

入学時から、ある一定基準以上英語力のある生徒を対象に、英語・美術の授業をオールイングリッシュでおこないます。



研修 B.S.T.*国内短期留学(選抜)

中学3年3月、英語の基準をクリアした生徒数名が約1カ月間、B.S.T.*で短期留学をします。自宅から通学し、B.S.T.*で授業を受け、B.S.T.*の生徒とともに生活します。



探究活動「リベラルアーツ」

アイデンティティの確立を目標に、哲学・エッセイ・国際問題について多角的に学びます。机上の学びをボランティア活動などの行動にも繋げます。



研修 The Boston Mission α

中学2年3月、全員が約2週間、昭和ボストンで研修します。現地の先生の指導のもと、現地で国際問題について英語でディスカッションしたり、現地の学校を訪問し同年代の生徒と協働することで、より実践的な英語力を身につけます。

コース 中等部 例えばこんな一日

朝礼	1時間目	2時間目	ランチタイム	3時間目	4時間目	ランチタイム	5時間目	6時間目	放課後	下校
8:00	8:25	9:25	10:15	10:30	11:30	12:20	13:10	14:10	15:15	17:30
					中国語				B.S.T.との交流	
					英語以外の外国語として、中国語を2・3年生の必修科目として学びます。検定試験に挑戦する生徒もいます。				生徒同士で意見交換や、一緒にボランティア活動などを行います。また互いの国の文化紹介などを通じて、異文化に対するリスペクトの精神を涵養します。	

高等部

年間カリキュラム

4年生	秋からカナダへ留学(前期は、本科コースのカリキュラムの授業)															
5年生	英語 コミュニケーションⅡ	論理・表現 英語Ⅱ	数学Ⅱ	数学B	論理国語	文学国語	古典探究	地学基礎	地理総合	探究 世界史	体育	保健	芸術選択	総合探究	行学PR	
6年生	英語 コミュニケーションⅢ	論理国語	文学国語	古典探究	探究 世界史	世界史 演習	体育			文系選択				総合探究	行学PR	

※選択科目はP.23参照(2023年度現在)

特別なプログラム



ネイティブ教員による授業

ケンブリッジ大学出版の教材を使用して今日の世界に影響を与えているテーマについて探究学習します。批判的思考力を身につけ、留学に必要な英語力習得に役立つIELTSの対策もしています。



留学前後の対応

学習進度に遅れが生じることがないように、カナダ留学出発前から各教科で特別にカリキュラムを組んで授業を展開していきます。帰国後はGコースのみを対象とした選択科目も履修でき、コースの特性に合わせた指導を行っています。また、現地での学びを振り返り、クラスで共有します。

New TUJデュアルエンロールメント

TUJ®との高大連携でデュアルエンロールメントDE(高校在学中に、大学で単位を科目履修できる)が可能になりました。取得した単位は、テンブル大学に入学すれば履修単位として、また他の海外大学に進学した場合にも単位として認められる場合があります。英語力などの条件はありますが、昭和中高に通いながら海外大学の授業を受講できる魅力的な制度です。

※米国州立テンブル大学・ジャパンキャンパス

New 海外大学進学サポート

専門の海外大学進学カウンセラーが志望校選択、受験対策などの相談にのります。IELTSやSATといった試験の個別対応を行い、大学進学まで導きます。

研修 カナダ留学

対象：4年生後期～5生前期 期間：10カ月間



1校につき昭和の生徒2～4名が通学します。自分の好きな授業を選択して、その時間割に沿って自由に学べます。教科書は貸出方式であるなど、日本と異なった学校生活を経験します。1人1家庭にホームステイし、生活スタイルや価値観の違いを受け入れることで、信頼関係が生まれ、家族の一員となるなどかけがえのない経験が待っています。自分の言動に責任を持つようになり、自律・自立心が身につく、帰国後は著しい英語力の向上はもちろんのこと、人間的に大きく成長します。

事前学習

英語でカナダについての個人研究を行い、クラスでプレゼンテーションを実施します。英語力をつけながら、カナダについての理解を深めます。

まとめ・発表

学んだことや留学後の自分の変化などを英語でプレゼンテーション。これから留学する下級生のアドバイザーにもなります。

Gコース 高等部 例えばこんな一日



New 放課後 グローバルリーダーズプログラム

放課後、定期的に外部講師の先生方とのセッションをおこないます。国際経験豊かな、グローバル社会のリーダーである先生方にお話をうかがい国際感覚を磨きます。

「グローバル留学コースのあゆみ」

Step 1

1 毎日の学校生活で英語を身近に感じる

私たちの教室内は時間割や週番表も英語で書かれ、担任の先生が突然英語で話したりして、英語がいつもあふれています。

卒業生から一言
英語力に自信が持てるようになります

週3回の朝礼で行う英語での発表(ショートトーク)、終礼後に毎日書く短い英文日記などで聞く力、話す力、書く力がじわじわついていくのを感じます。

1年生の終わりには、最初はボカンとしてしまったネイティブの先生が言うアメリカンジョークも笑えるようになりました。



2年生 S・Fさん

Step 2

2 10カ月間の留学に向けて英語力のレベルアップ

卒業生から一言
無意識に会話で英単語が出てくるようになります

英語に楽しく親しむだけでなく、基礎学力もしっかりと伸ばすため、他コースよりも難度の高い英語の教科書を使っています。

数学と美術の授業ではすべて英語で行われる授業もあり、専門的な英単語も身につけられます。

常に英語に触れていたことが、難しい教科書や専門性のある英単語への壁を低くしてくれたと思います。

また、校舎が隣り合うBST®と行われるディスカッションを通して、英語で話す楽しさ難しさを実感し伝える技術を磨こうと思えます。

※ブリティッシュ・スクール・イントウキョウ昭和

そうして4年半培った英語力を発揮する場として、10カ月間のカナダ留学へ向かうのです。



3年生 T・Sさん

Step 3

3 SDGsを通じて国際的な意識を持つ

卒業生から一言
世界全体を意識して物事を考えるようになります

英語力だけでなくグローバルな感覚も養うために、国際問題の解決についても1年生から取り組みます。

模擬国連活動や様々な海外の研修を通じて、各国が抱える問題を知り、それに対する世界の人々の考え方を聞くことができます。

国が違えば、言語も考え方も違うということを知り、この先自分が活躍したい場所での必要な力を考えさせられます。



5年生 K・Sさん



4年生 M・Sさん



英語が身近にある毎日だから世界レベルの視野で進む道を決められる

英語に囲まれた学校生活や留学を経験したことで、英語力や様々な環境での適応力、コミュニケーション能力などに自信ができました。カナダ留学を機に外交官という夢を見つけ、外交官を多く輩出している大学に進路を決めました。



卒業生 石田 夏鈴さん
東京外国語大学
国際社会学部 東南アジア第一専攻

※学年は撮影時(2022年3月)

コース紹介



Super Science
スーパーサイエンスコース

基礎基本に加えて高度な知識・技術の習得、興味関心・深い探究心を育てる。中学校・高等学校のカリキュラムのシームレスな接続です。

興味関心、科学探究スキル、深い探究心を育てる特別なサイエンスカリキュラムで科学する心を育成

中等部では科学研究者集団リバネスと共同開発している特別実験カリキュラムで学びます。高等部では個人またはグループで独自の研究テーマで探究活動を進め、外部コンクールに挑戦します。また、東京理科大学、早稲田大学学生メンターによるサポートを受けることができます。

充実した実験施設

4つの実験室は、大学研究室レベルの実験施設として整備され、放課後に自分の研究を進めることができるように開放されています。また、電子顕微鏡や測定装置などの大学の設備も利用して研究を進めることができます。

昭和大学、東京理科大学、芝浦工業大学、お茶の水女子大学、企業などとの連携プログラム

医療系や工学系の特別授業、体験授業を提供いただくとともに、医師薬理工学大学研究室訪問や学生とのディスカッションを通して、自分自身のキャリアを考えます。

1年生から専門性を深める授業を開始

徹底的な基礎学力を養うとともに、理数は標準時数より多くの時間を設定し、学びを深掘りします。教室に備えた大学教養レベルの科学分野の書籍でさらに興味関心を高めます。

多様なフィールドワークで自然への好奇心を持つ仕掛け

屋久島研修、館山海浜学寮での自然体験研修や、物理・化学・生物・地学などの分野に沿ったフィールドワーク、昭和ボストンStay中のハーバード大自然史博物館見学やMIT見学、企業工場見学などを行います。

理科実験 in BST(ブリティッシュ・スクール in Tokyo)

BSTの教員による英語理科実験授業で英語専門科学用語、手法を学びます。

数学検定取得状況

中高一貫校の利点を活かし数学の先取り授業を実施して中学終了時には準2級以上の取得を目指します。
(→3年終了時に7割以上の生徒が取得、中2で2級合格者も)
*準2級:高校1年修了程度

代表的な合格実績一覧

東京医科歯科大学	医学部/歯学部
国際医療福祉大学	医学部
順天堂大学	医学部/保健医療学部
昭和大学	医学部/歯学部/薬学部/保健医療学部
九州大学	工学部
名古屋大学	理学部
東京海洋大学	海洋工学部/海洋生命科学部
東京農工大学	工学部
日本獣医生命科学大学	獣医学部
麻布大学	獣医学部
東京理科大学	理工学部/創域理工学部
東京女子医科大学	看護学部
上智大学	理工学部
青山学院大学	理工学部
法政大学	情報科学部/理工学部
北里大学	獣医学部/理学部
明治大学	理工学部/農学部
芝浦工業大学	工学部
星薬科大学	薬学部
東邦大学	看護学部/薬学部

中等部

年間カリキュラム

	0	5	10	15	20	25	30	34			
1年生	英語	数学	国語	理科	社会	保健体育	音楽	美術	技術・家庭	総合学習	道徳
2年生	英語	数学	国語	理科	社会	保健体育	音楽	美術	技術・家庭	総合学習	道徳
3年生	英語	数学	国語	理科	社会	保健体育	音楽	美術	技術・家庭	総合学習	道徳

(2023年度現在)

特別なプログラム



プログラミング授業

2021年度から中学で必修となったプログラミング、SSコースでは基礎+アルファで段階的に学び、4年生ではPythonで簡単なアプリを作ることを目標としています。



BST*との連携授業

BST*の校舎で外国人の先生から英語で指導を受けながら、中和と反応熱に関する実験を行いました。
*ブリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和

研修 サイエンスアドベンチャー (屋久島研修)

対象: 3年生 期間: 3泊4日



事前学習では屋久島の独特の地形・花崗岩地質・気象条件により形成された植物群、そこに生息する固有の動物たちの生態を学びます。現地ではベテランのネイチャーガイドの案内で屋久杉の森に踏み込み、観察し学びます。屋久島の自然に触れ、レイチェル・カーソンも書いている、自分自身のセンス・オブ・ワンダー*を刺激します。生徒たちにとっては非常に貴重な経験です。
*センス・オブ・ワンダー…自然界の神秘や不思議に目を見張る感性



特別授業

特別連携協定を結んでいる昭和大学の先生方による医学関連の特別授業・体験授業を実施し、いのちや医療・医学に対する興味関心を高めるとともに、研究の姿勢を学びます。

- 昭和大学で体験する「救急救命体験授業」「医療シミュレーション体験」
- 高宮先生による「いのちの授業」

SSコース 中等部 例えばこんな一日

朝礼	1時間目	2時間目	ランチタイム	3時間目	4時間目	ランチタイム	5時間目	6時間目	放課後	下校
8:00	8:25	9:25	10:15	10:30	11:30	12:20	13:10	14:10	15:15	17:30
		2・3時間目 生物		2・3時間目 生物				6時間目 総合的な探究の時間		
		酵素の実験 レバーを使って、酵素カタラーゼのはたらきを調べる実験に挑戦。議論しながら、示された仮説を検証するための実験を自分たちでデザインしました。						総合的な探究 リバネス社との共同プロジェクト授業。様々な題材から疑問、仮説、実験計画を立て、検証していきます。		

高等部

年間カリキュラム

	0	5	10	15	20	25	30	34									
4年生	英語 コミュニケーションⅠ	英語 コミュニケーションⅠ	数学Ⅰ	数学A	現代の 国語	言語文化	生物基礎	化学基礎	物理基礎	歴史総合	公共	体育	保健	家庭基礎	情報Ⅰ	理数探究 基礎	行学(HR)
5年生	英語 コミュニケーションⅡ	英語 コミュニケーションⅡ	数学Ⅱ	数学B	論理国語	古典探究	化学	理数探究	地理総合	体育	保健	芸術選択	理数探究	行学(HR)			
6年生	英語 コミュニケーションⅢ	英語 コミュニケーションⅢ	数学選択	論理国語	古典探究	体育	理数探究	理数探究	理数探究	行学(HR)							

※選択科目はP.23参照
(2023年度現在)

特長的なプログラム



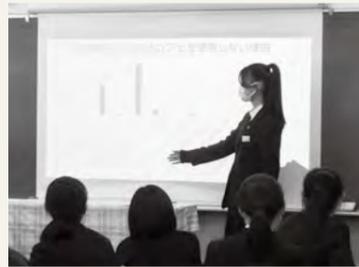
課題研究

中等部までに身につけた研究へ向かう基礎力をベースに、一人ひとりが自然科学に関する独自のテーマを設定し、学外発表を目指して研究を進めます。



課題研究外部発表会

大学や企業が主催している中高生向けの研究発表会に参加します。自身が取り組んできた研究成果を研究者の先生方の前でプレゼンテーションし、新たな視点やアドバイスをいただき、研究をさらに深めます。



DS(データサイエンス)教育

一般企業で働くデータサイエンティストの方に講師として来てもらい、生徒一人一人が見習いデータサイエンティストとして学校施設や校内環境の提案活動を行います。統計プロセスの知識やデータ収集・分析に関するスキル等を培います。

研修 選択制国内外研修旅行

対象：4年生 期間：4～7日間(訪問先による)



将来グローバルリーダーとして活躍できるように、国際的素養や教養を深め人間性を高める自己発見プログラムです。選択コースは沖縄、オーストラリアの2コース。開発や平和、環境などそれぞれのコースにテーマがあり、現地での体験学習を通じて国内外の実情を見つめ直し、地域の課題に主体的に取り組む責任感や、ホスピタリティなどの人間性を高めていくことができます。

事前学習

しおりを作成し、研修先への理解を深める。

まとめ・発表

コースごとに成果発表を行い、他グループと共有。

SSコース 高等部 例えばこんな一日



1時間目 物理

重力加速度の測定
ディスカッションしながら、重力加速度が何を意味するのか、また誤差の小さい実験方法を模索しました。



5時間目 数学

関数アートコンテスト
STEAM教育の一貫として、様々な関数を組み合わせアート作品を作成。習っていない関数を自ら学びつつ、表現することができました。

「スーパーサイエンスコースのあゆみ」

Step 1

得意や好きから理系エキスパートへの基礎固め

理科や算数が好きな人、実験に興味がある人、そんな生徒が多いコースです。

卒業生から一言 / 友達の研究を聞いて興味も広がることも

好きなことや興味のある分野が同じ子たちが集まるせいか、一つのチームのような感覚がこのクラスにはあります。

みんな向上心が高く、わからないことを教え合い、難しい課題も一緒に取り組みながら、算数・理科好きから理系進学の道へ本格的に進んでいきます。



3年生 H・Yさん

Step 2

たくさんの実験を通して考え 応用する力を身につける

このコースの特徴はなんといっても実験や実習をたくさん行うことです。

化学、物理、生物の分野のあらゆる実験・考察を行うことで考える力・説明する力が伸びていくと感じます。

実験ごとに提出するレポートも日に日にコツがつかめてきます。

卒業生から一言 / 研究発表と質疑応答でプレゼン力が養われます

SSコース独特のプログラム「SS探究」では自分が調べたいテーマに沿って1年かけて実験などを行い研究していきます。

課題を見つける難しさ、研究を続けることの大変さを実感しますが、多くの提携大学の方がしっかりサポートして一緒に乗り越えてくれます。



4年生 N・Nさん

Step 3

プラスアルファで必要な科学的思考と知識を習得する

SSコースでは、学習指導要領よりも多い理科や数学の授業数をこなします。理系以外の科目でも科学技術リテラシーを伸ばしています。

プログラミングの授業では、プログラミング言語やアルゴリズムを覚え論理的思考能力を鍛えます。

卒業生から一言 / 専門用語も英語で身につけていきます

英語に関しても、理学的探究に必要になってくるので、ネイティブの先生と実験を行ったりもします。



5年生 K・Yさん



サイエンスマインドを身につけ 医薬系にとどまらない 理系の道へ進みます

SSコースで様々な実験・実習や課題研究を経験したことで、自分が本当に興味を持って進みたい分野の方向性が定まりました。今後は情報科学の知見を基に、社会の持続的な発展に貢献できるような研究を続けたいと考えています。



卒業生 滝田 芽恵さん
東京理科大学
理工学部 情報科学科

※学年は撮影時(2022年3月)

進路サポート (キャリアデザイン力の育成)

卒業後の自分を明確にイメージして進学先を選べるように、1年生からキャリアデザインの育成を進めていきます。夢を実現するために必要な学力以外に、社会や他者との関わりなども見つめる学びも行っていきます。

育成する 資質・能力

自己分析力・自己管理能力

自身の資質・能力を見極め、目標を明確にする。目標に向かって自己を律して励む。

主体性・実行力

自ら進んで他者や社会と関わり、学びを深める。目標実現のために必要な活動を見いだし、実践する。

思考力・判断力

深い教養と知識に裏打ちされた想像力・創造力をもって、最適な進路選択をする。

1年生

基礎期間

特性と適性を模索することにより、興味のある分野、なりたい自分を見いだす。

2年生

3年生

応用期間

社会への関心を深めながら、より具体的に学びたい学問分野、進学先を検討する。

4年生

5年生

発展期間

志の実現に向け、進みたい学部・大学を選定。必要な対策を着実に実践していく。

6年生

指針

指導方針

授業・課題など

模擬試験等

保護者

自分の土台を形成する

前期 学習習慣・生活習慣の確立。今の自分に必要な学習が何かを自ら考え取り組む主体性・主体的実行力を養う。
後期 様々な職業に対する情報を収集。興味を持った仕事については追求する行動力を高める。

● 仕事・職種研究(夏休み課題)
多くの仕事の中から自分の興味を浮き彫りにし、必要な知識や学問を認識していくことを促します。



● 「なりたい自分」像の考察
どのような大学の学部に行き、卒業後はどのように働くのか。将来の自分をイメージし進路を考察します。

● 学力推移調査(4・9月)

学力とその形成要因である学習環境・意識・生活状況を継続的に測定し、時期に応じた生徒の課題解決をサポートする調査です。

自己を見つめ、他者を理解する

前期 身近な人の職業を調べることを通して、将来に向けて具体的な学習目標を設定し、基礎学力の充実を図る。
後期 自分史を作成し、自己を見つめ、他者理解を深める。

● 身近な人へ職業ヒアリング(夏休み課題)



● 職場見学
● 自分史づくり
趣味、人との関わり、将来に対する夢や希望を中心に「自分史」を作成し、精神的な基盤をつくります。
● 経済同友会による出張授業
プログラムテーマ「グローバル社会で生きるとは」

● 保護者の集い*1(4・11・3月)

● 保護者対象進路講演会*2(5月)

● 親子面接(7月)

社会への興味・関心を高める

前期 自主的かつ責任ある行動を身に付け、職業観や将来の生き方について考える。
後期 規範意識を高め、高等部進学への意義、社会における自分の役割を考える。

● 社会問題、国際問題、環境問題等を調べる

● 自分と社会のつながりを考える(夏休み課題)

社会的責任にも目を向けるため、社会・国際問題を調べ、考えをまとめます。

● 昭和女子大学体験授業

● 昭和大学説明会

プログラムテーマ「医療系職業紹介」



昭和女子大学体験授業

● 保護者の集い*1(4・6・3月)

● 保護者対象進路講演会*2(5月)

● 親子面接(7月)

自己の可能性に挑戦する

前期 高校生として学習スタイルを理解し、文系・理系の進路選択に向け、各自が希望する進路についての適性を考える。
後期 高校の学習活動を定着させ、かつ、オープンキャンパスなどを利用して、希望する方向性をより具体的に考える。

● 進路ガイダンス

● オープンキャンパスを活用

● 昭和女子大学説明会

昭和女子大学の全学部・学科による説明から科の特色を理解します。

● 昭和女子大学体験授業

昭和女子大学の全学部・学科の中から興味のある学科の授業を受講し、専門分野に関する理解を深めます。

● 進路希望調査

● 経済同友会による出張授業
プログラムテーマ「働くとはどういうことか」

● 卒業生合格体験講演会

● 他大学合同進学ガイダンス

● スタディサポート(学力・学習習慣チェックテスト)(4・9月)

● 小論文模試

● 文理適性検査

● 外部総合学カテスト(5・10・1月)

● 保護者の集い*1(4・7・9・3月)

● 保護者対象進路講演会*2(5月)

● 親子面接(7月)

● 保護者向け進路ガイダンス(10月)

リーダーシップを発揮し、自己を高める

前期 志望校の研究と具体化。思考力・判断力・表現力や主体性などの資質・能力を養う。
後期 志望校の明確化。思考力・判断力・表現力や主体性などの資質・能力を高める。

● 進路ガイダンス

● 夢ナビライブ

学びたい学問から大学を考える国公立私立合同説明会。

● オープンキャンパスを活用

● 昭和女子大学説明会

● 昭和女子大学体験授業

● 五修生進学内定

● 進路希望調査

● 卒業生合格体験講演会

● 他大学合同進学ガイダンス



昭和女子大学体験授業

● スタディサポート(学力・学習習慣チェックテスト)(4・3月)

● 小論文模試

● 外部総合学カテスト(5・10・1月)

● 大学入学共通テスト同日体験受験

● 保護者の集い*1(4・10・3月)

● 保護者対象進路講演会*2(5月)

● 親子面接(7月)

● 保護者向け進路ガイダンス(10月)

● 五修生保護者ガイダンス(3月)

世の光となるための礎を完成させる

前期 志望校の検討、決定。自身の資質・能力を的確に見極め、将来への展望を明らかにする。
後期 志望校を決定し、思考力・判断力・表現力などの能力を確実に高め、進学先を決める。社会の中で自分らしく、個々の役割を果たしていく。

● 進路ガイダンス

● 進路希望調査

● 卒業生合格体験講演会

● 進学フェア

外部会場で様々な大学の入試担当者に直接話を聞くことができます。

● 志望大学オープンキャンパス

● 昭和女子大学進学内定

● 大学入学共通テスト・一般選抜受験者壮行会

● 他大学合同進学ガイダンス



進学フェア

● 小論文指導・模試

各目的の志望校に合わせて、個別の指導を受けられます。

● マーク模試(4・6・9月)

● 記述模試(4・5・10月)

● 大学入学共通テスト説明会

● 大学入学共通テストリサーチ

● 保護者の集い*1(4・7・9月)

● 保護者対象進路講演会*2(5月)

● 親子面接(希望者)(4月~)

● 親子面接(6月)



保護者対象進路講演会

*1 生徒の日々の生活について報告するとともに、連絡事項を共有します。 *2 大学入試の現状を詳しく説明するとともに学年に応じた生徒との向き合い方について情報を共有します。

個別指導・講座一覧

学力をサポートするために、個別指導や通年および季節集中講座を行っています。苦手克服だけでなく、学力の引き上げを目的にし、学力向上をサポートしています。また、制度や施設など環境面も整えています。

個別指導

苦手分野は基礎から繰り返し指導し、きめ細かな補習を行うなど、個々のレベルに応じた個別指導を行っています。日々の学習での疑問点や勉強の計画を気軽に相談できる環境を整え、一人ひとりに寄り添ってサポートしています。また受験対策として、専任の進路指導教員が志望理由書や小論文の添削指導、面接練習など希望する進路の実現に向けて指導を行っています。



外部委託講座

経験豊富な塾講師講座、タブレットを活用したアプリなどで、様々な学び方を取り入れています。個人のレベルに合った内容や自宅で受講できるものも導入し、学習をサポートしています。

個別特別講座「atama+」(アタマプラス)

学年	全学年	開催時期	通年
教科	英語・数学		
委託先	エデュケーショナルネットワーク		
昨年度受講生数	104名	受講料	年間122,000円/2教科

ラーニングシステム「atama+」ではAIが個別に学習内容を自動作成するので、学年や単元を超えて苦手分野を克服し、取りこぼしを防ぎます。自宅でも受講可能です。



スタディサプリ

学年	全学年	開催時期	通年
教科	英語・数学・国語・理科・社会		
委託先	リクルート社		
昨年度受講生数	405名	受講料	年間9,240円

小学生の履修範囲から難関国公立大対策まで15,000本以上の講義動画を配信。自宅でも受講がいつでも視聴することができます。複数教科の受講も可能です。

集団特別講座

学年	4・5・6	開催時期	通年
教科	英語・数学・国語・総合型選抜対策		
委託先	あおい予備校		
今年度受講生数	181名	受講料	年間77,000円/1教科

国公立・早慶上理、GMARCH以上を第一志望とする生徒に向けた放課後講座。個別試験や類似問題などを使用した予備校講師による実践的指導が受けられます。年間で20回程度実施。



夏季特別講座

学年	4・5・6	開催時期	夏季
教科	英語・数学・国語・理科・社会・総合型選抜対策		
委託先	あおい予備校		
受講料	27,500円/1教科		

国公立・早慶上理、GMARCH以上を第一志望とする生徒に向けた夏季講座。夏休みのまとまった時間を活用し、短期間で集中して学力の向上をはかります。期間中各教科5回程度実施。

学年別講座

通年や長期休暇に様々な講座を開催しています。いずれも本校教員による無料の講座です。中学からレベルの高い問題を取り扱い、定期試験や来たるべき受験に向けて確かな学力をつけていきます。また高校からは受験対策として、レベルや進学先に合わせて講座内容を細分化しています。

夏季講座

学年	教科	講座名・概要
全学年	英語	英検講座1級～5級 (希望級の検定対策)
	情報	情報 (データサイエンスの基礎的・基本的な知識・技能およびデータサイエンスの見方・考え方を習得し、意思決定の際にデータを活用しようとする姿勢を身につける)
1	英語	英語 (有名な人のスピーチやストーリーを通して、色々な英語表現に触れ英語に親しむ) G組英語 (英作文の書き方を学ぶ)
	数学	数学 (探究的、高レベルな問題演習を行う)
2	英語	本科・S組英語 (既習内容の文法項目を含む長文問題演習を通して、英文を読み取る力を養う) G組英語 (応用問題に対応する力の養成)
	数学	数学 (既習内容の応用力を育成する)
3	融合(他社)	「震災」から身を守る術を持つ (家庭科で学ぶ生活分野の防災対策、社会科で学んだ地図の読み方、数学による速度計算の分野など教科横断型の授業を活かし災害時に自主的に身を守る術を習得する)
	英語	発展英語 (公立高校入試の過去問題を通して、英語の応用力を育成する)
	国語	評論ステップアップ (説明文・論説文・新聞コラムを読み、筆者の主張や根拠を捉えながら他者と交流して、読解力と思考力を磨く) 古典 (用言のより深い知識を深めるとともに、一般受験に向けての意欲を高めさせる)
	数学	発展数学演習 (公立高校入試の過去問題を通して、応用力を育成する)
	社会	社会 (公立高校入試の過去問題を通して、社会の学力の向上を図る)
理科	発展物理 (3年前期で習った内容で、大学受験入試問題を解くための考え方を理解する)	
	発展生物 (既習範囲の応用問題を解き、学力の更なる向上を図る)	

学年	教科	講座名・概要
4	英語	英文解釈・長文読解 (長文読解を通して入試に対応できる力を身につける)
	国語	現代文大学共通テスト対策 (大学共通テストにおける評論文と小説の読解・解法を学び、今後どのような学習を進めていくかの見通しをたてる) 古典 (難易度の高い問題を解くために必要となる文法的な知識と内容把握の方法の習得)
	数学	数学入試演習 (GMARCHレベルの入試問題を解くことによる、応用力の向上)
5	英語	G組英語応用演習 (国公立、難関私立大学の一般入試に対応できる力の習得)
	国語	大学入試現代文入門 (大学入試現代文における評論文と小説の読解・解法、小論文の書き方を学び、今後どのような学習を進めていくかの見通しをたてる) 古文・漢文 (受験古文・漢文の基礎固めを行う)
	数学	数学・数列入試演習 (入試に対応できる力を身につける)
6	理科	化学基礎総復習 (化学基礎範囲の内容の確認)
	外国語	G組中国語HSK3級対策 (HSK(中国政府主催の世界共通中国語検定試験)3級合格に必要な文法・構文の学習と応用練習)
	英語	英文法特訓講座 (入試によく出る英文法の徹底攻略) 早慶難関私大英語 (早慶上理・難関私大対策講座) 難関国公立大学英語講座 (国公立大学用記述問題対策講座)
理科	古文・漢文 (大学入試に対応できる力を身につける)	
	精選物理 (実力差がつかやすく、受験に出題されやすい単元の理解・習得)	

(2022年度実施例)

講座以外の様々な学習サポート

通年や長期休みに開催される講座だけでなく、生徒たちの学ぶ意欲をサポートする様々な環境(制度や場所)を整えています。宿題や試験勉強、進路相談といった生徒の目的に合わせて選択できます。

ブラッシュアップ・チューター制度

早稲田大学・東京理科大学の学生が普段の授業や宿題・定期考査について気軽な雰囲気でお悩みをしてくれます。(週3回程度実施。)



chill



2021年に新設された生徒の協働空間「chill(チル)」は、自習などの場としても活用されています。

進路指導室



大学入試情報を自由に閲覧、検索ができます。進路指導部の担当との面談なども行えます。

自習室



30のブースが設置された自習室は、4年生から使用可能。平日は始業前、放課後、長期休暇では終日開放しています。

進路の特徴

5年間で中学校・高等学校の学習指導要領を修了し、6年生の1年間は一人ひとりが自分の道へ進むための準備をします。進学制度の特徴としては昭和女子大学の推薦を得たまま他大学を受験し、合否が出た後に進学の選択ができるので、他大学受験の精神的負担が減らせます。また、特別協定を結ぶ医系総合大学「昭和大学」の推薦枠があることや、6年生の1年間は本校に籍を置きながら昭和女子大学で学ぶ「五修生」制度があります。



他大学へ進学

国際基督教大学 教養学部 アーツサイエンス学科3年生
森 桃子さん
中学1年生のときに(私の研究)で「難民支援」をテーマにしたことから、国際関係の仕事に関心を持ちました。その関心をどう夢につなげていくか考え、先生からアドバイスをいただきました。外の世界を自分の目で見ることや、将来の夢に具体性が出てきた時に、どのような道も選べる学力を身につけることです。先生方のサポートもあり、在学中に実践できたことを糧に今、夢へ向かって行動しています。



昭和大学へ進学

昭和大学 医学部 医学科3年生
石井 実沙さん
幼いときから医師になりたいという憧れがありました。昭和大学との協定制度を知り、自分も可能性があるかもしれないと思い、担任の先生に相談したところ強く背中を押してくださいました。昭和にはチャレンジできる環境があるので、部活や生徒会活動も積極的に参加し、仕事をまっとうする大切さを学びました。今後の目標は、患者さんの意志を尊重した医療を行える医師になることです。



昭和女子大学へ進学

昭和女子大学 人間社会学部 初等教育学科2年生
松野 亜美さん
進路を決めたきっかけは、授業で学んだ知識を社会に活かす総合的な探究の時間という授業でした。訪れた保育園で子供たちと触れ合うなかで、仕事として行うイメージをしっかりと認識できたのです。そして、昭和女子大学の内部推薦を目指し、先生方に志望理由書の添削などの相談に乗ってもらいました。今後は様々な学びを深めながら、夢に向かって挑戦していきたいです。



昭和女子大学へ進学

昭和女子大学 国際学部 国際学科3年生
山本 寛子さん
両親の影響から英語に興味があり、世界に目を向けられるGコースで学んできました。在学中の海外研修は英語力の成長を感じる良い機会でした。特にカナダ留学では英語以外の力もついたと実感し、それを生かせる進学先を希望しました。五修生は、慣れ親しんだ環境で海外の学位まで取得できるという点に魅力を感じ決めました。今はクイーンズランド大学での学位取得に向け学んでいます。



五修生制度について

五修生制度を利用した場合、早期卒業制度で卒業するほか、ダブルディグリー・プログラムを利用して6年生の1年間と大学4年間で昭和女子大学と協定大学の2つの大学の学位を取得することができます。

米国立テンプレ大学
ジャパンキャンパス

ペンシルベニア州立テンプレ大学の日本校。アメリカ本校と同レベルのプログラムを展開している。(米国キャンパスも選択可能)

上海交通大学

中華人民共和国國務院教育部直屬の国立総合大学。国家重点大学であり、特に理工系のレベルが高い。

淑明女子大校

女性リーダーを育てることを目指した韓国の私立大学。

クイーンズランド大学

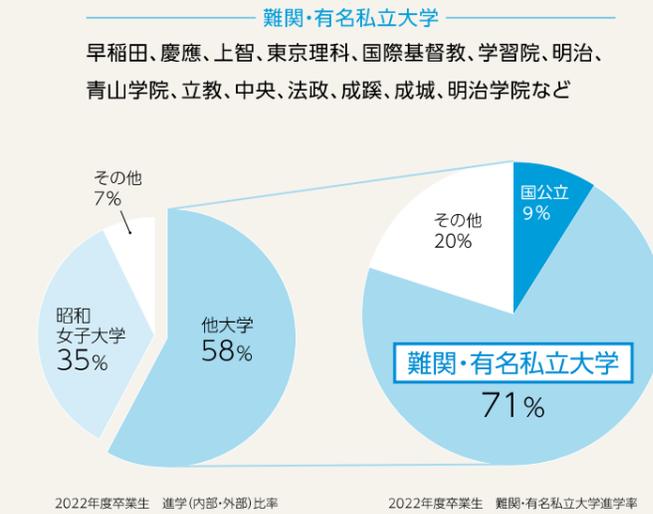
クイーンズランド州最古の総合大学で、オーストラリアでトップ8大学の1校。

協定大学

進学実績

※2023年5月現在

昨年度の卒業生はほぼ全員が進学を希望し、うち9割が他大学もしくは附属の大学へ進学しています。またグラフにあるように、他大学進学のうち7割が難関・有名私立大学となっており、合格実績も年々伸びています。



国公立大学

大学名	2022	2017~2021
東京大学	0	1
東京外国語大学	1	1
東京医科歯科大学	2	0
東京学芸大学	0	1
東京農工大学	0	1
千葉大学	0	1
筑波大学	1	0
九州大学	1	0
東京海洋大学	2	0
東京藝術大学	0	2
横浜国立大学	1	4
名古屋大学	1	0
帯広畜産大学	0	1
東京都市大学	1	3
信州大学	0	1
横浜市立大学	0	2

私立大学

大学名	2022	2017~2021	大学名	2022	2017~2021
早稲田大学	3	19	東洋大学	4	11
慶應義塾大学	3	14	駒澤大学	5	10
上智大学	17	58	専修大学	1	11
東京理科大学	2	11	津田塾大学	2	14
国際基督教大学	2	9	東京女子大学	3	3
立命館大学	1	1	日本女子大学	2	9
学習院大学	6	17	國學院大学	2	10
明治大学	10	33	東海大学	0	9
青山学院大学	23	29	東京都市大学	2	13
立教大学	16	41	東京農業大学	6	21
中央大学	12	25	多摩美術大学	2	14
法政大学	7	41	武蔵野美術大学	0	7
成蹊大学	11	38	昭和女子大学	96	541
成城大学	2	15			
明治学院大学	12	29			
日本大学	7	42			

附属校であることを生かした
進学システム

本校では、昭和女子大学への推薦合格を得たまま、他大学受験が可能です。他大学の合否の結果で進学先を決めることができるため、生徒たちのチャレンジを後押しできます。

2022年度 昭和女子大学進学状況 (合格者:96名/入学者:65名)

学部	合格者	入学者	学部	合格者	入学者
人間文化学部	6	6	人間社会学部	6	4
日本語日本文学科	3	2	心理学科	4	3
歴史文化学科	7	5	福祉社会学科	7	5
食健康科学部	12	7	初等教育学科	12	7
健康デザイン学科	4	3	現代教養学科	12	7
管理栄養学科	10	7	環境デザイン学部	9	9
食安全マネジメント学科	3	2	環境デザイン学科	9	9
グローバルビジネス学部	10	5			
ビジネスデザイン学科	10	5			
会計ファイナンス学科	5	2			
国際学部	10	5			
国際学科	10	5			
英語コミュニケーション学科	6	5			

学校概要

年間行事

月	4	5	6	7	8	9	
全校行事	始業式 入学式 新入生歓迎会	創立記念日 スクールカラーデー 前期中間考査 委員研修会	コーラスコンクール	前期末考査 前期終業式	親子面接 夏季特別講座 夏季特別補習	補充授業 特別授業	後期始業式 体育祭
国内・海外研修	林間学寮(1年生) 海浜学寮(4年生)	海浜学寮(2年生) 林間学寮(3年生)	寄席・博物館見学(2年生) 歌舞伎鑑賞教室(3年生) 能楽鑑賞教室(4年生)			カナダ留学出発(4年生)	
	林間学寮(1年生) 海浜学寮(4年生)	海浜学寮(2年生) 林間学寮(3年生)	寄席・博物館見学(2年生) 歌舞伎鑑賞教室(3年生) 能楽鑑賞教室(4年生)				
	林間学寮(1年生) 海浜学寮(4年生)	海浜学寮(2年生) 林間学寮(3年生)	寄席・博物館見学(2年生) 歌舞伎鑑賞教室(3年生) 能楽鑑賞教室(4年生)				

10	11	12	1	2	3
	復興記念日 スクールカラーデー 墓前祭 昭和祭(文化祭)	後期中間考査 クリスマスキャロル	羽根つき大会(希望者) かるた会(希望者)	(総合的な探究)成果発表会	卒業式 学年末考査 光葉会総会 後期終業式
選択制国内外研修旅行(4年生) 古都の旅(3年生) 海浜学寮(5年生)	日本探訪プログラム(1年生)	文楽鑑賞教室(5年生)			ボストン研修(2年生) 英国短期留学(4年生～/希望者)
アジアディスカバリー(3年生) 海浜学寮(5年生)		文楽鑑賞教室(5年生)			ボストン研修(2年生)
サイエンスアドベンチャー(3年生) 選択制国内外研修旅行(4年生) 海浜学寮(5年生)		文楽鑑賞教室(5年生)			ボストン研修(2年生) 英国短期留学(4年生～/希望者)

夏休み…7月21日～8月31日 冬休み…12月23日～1月9日 春休み…3月23日～4月4日 (2022年度)

研修詳細

ボストン研修

The Boston Mission / The Boston Mission α

訪問地：アメリカ/マサチューセッツ州ボストン 期間：12日間
 宿泊先：昭和ボストン併設宿泊施設 対象：2年生(全員)

世界への目を開くグローバル体験

本校で行われる様々な研修の中でも、最も特徴的な研修。学園の海外キャンパス「昭和ボストン」に12日間行くことを主軸に事前準備から、研修後のまとめまでを中学3年間かけて行う長期グローバル体験です。「The Boston Mission」と名付けられたこのプログラムを通して、世界に目を向け語学力のさらなる上達や、海外進学などの具体的な目標を見いだす生徒も少なくありません。



モシルの丘に建つ昭和ボストン

The Boston Mission (R) (SS) 本科コース・スーパーサイエンスコース

事前学習

- 1年生** ボストンやアメリカの歴史や文化を広範に調べ、調べたことをクラスで発表・共有します。
- 2年生** 現地でのフィールドトリップに向け、実際に英語で質問できるようにクラスメート相手に練習します。

研修

現地講師のアメリカ流授業を受けたり、近隣の学校の生徒と交流したりします。また事前学習でリサーチしたフィールドトリップを行うため市内や現地の教育施設を訪れます。その他、スーパーサイエンスコースでは、ハーバード大学自然史博物館やマサチューセッツ工科大学の見学なども行う予定です。

まとめ・発表

リサーチ結果をはじめ、昭和ボストンでの授業や生活、施設訪問、現地の人々との交流などで感じたこと・学んだことをパワーポイントにまとめ、クラス発表します。

The Boston Mission α (G) グローバル留学コース

事前学習

- 1年生** SDGsについて学び、世界規模で解決が求められる課題(Global Issues)について考察します。
- 2年生** 現地でのプレゼンテーションに向けてテーマを選び、幅広い視点から考察し発表に向けて準備します。

研修

事前学習でまとめた内容を現地教員や生徒の前で英語でプレゼンテーションしたのち、意見交換します。また、英語力をさらに鍛えるため、現地の方との交流を重視し、学校訪問したり企業訪問したりします。また現地で活躍する方を昭和ボストンに招き、キャリアデザインについてのディスカッションをします。

まとめ・発表

研修で得た知識、現地生徒の考えなどを踏まえてさらに考察。選んだテーマについてのグローバルな視点、提言を発表します。

英国短期留学

UK SHORT-TERM STUDY ABROAD

訪問地：イギリス/グロスタシャー州チェルトナム 期間：16日間
 宿泊先：一般家庭 対象：4・5・6年生(希望者)

イギリス英語、イギリス文化を知る16日間

美しい田園風景で知られる英国コッツウォルズ地方に位置する都市チェルトナムで、1人1家庭にホームステイをしながら16日間過ごします。午前中は語学学校に通い、午後は近隣の学校の生徒と交流したり、近くのオックスフォードやバース、シェイクスピアの生誕地といった街を訪問したりするなど、観光も行います。イギリス英語と一般家庭の暮らしぶり、考え方、歴史・文化を学びます。



学寮研修

林間学寮 / 海浜学寮

協働力を高め、主体的に動く力をつける

1～5年生までの各学年ごとに年に1回実施する伝統的な宿泊研修。最長3泊4日の共同生活のなかで行われる、フィールドワークやグループワークなどのプログラムを実施し、コミュニケーション力や判断力、問題解決力などを養います。



自然の音に耳を澄まします



魚をさばくことにみんなで挑戦

東明学林 (神奈川県足柄上郡)

豊かな水と緑に恵まれた神奈川県北西部に位置する研修施設。雄大な樹林に囲まれた箱根外輪山の中腹に位置し、足柄平野、富士山、遠く相模湾を一望できます。



望秀海浜学寮 (千葉県館山市)

房総半島の南端に位置する研修施設。波が穏やかな鏡ヶ浦海水浴場が目の前に広がり、施設の周りには四季折々に花々が咲き、豊かな自然を感じることができます。



学校概要

学校生活

Q 生徒・教職員の方々は何人ぐらいいますか。また、1クラスは何名ですか？

A 全校生徒1,201名、教職員155名です。1クラスは36名前後で初等部からの内部進学者10名前後、外部からの入学者が20名前後で構成されています。

中学校生徒数								
学年	1年生			2年生			3年生	
	本科	グローバル留学	スーパーサイエンス	本科	グローバル留学	スーパーサイエンス	本科	グローバル留学
生徒数	149名	35名	36名	147名	34名	37名	130名	29名
クラス数	4	1	1	4	1	1	4	1
計	625名							

高等学校生徒数								
学年	4年生			5年生			6年生	
	本科	グローバル留学	スーパーサイエンス	本科	グローバル留学	スーパーサイエンス	本科	グローバル留学
生徒数	142名	30名	32名	150名	24名	32名	126名 五修生6名	15名
クラス数	4	1	1	4	1	1	5	1
計	576名							

中学校・高等学校教職員数							
職種	教諭	講師	外国人講師	養護教諭	カウンセラー	図書館司書	事務職員他
	人数	84名	36名	7名	2名	3名	1名
計	155名						

(2023年度)

Q 服装などの規定について教えてください。

A 制服・セーター・ベスト・ソックスなど学校指定のものを着用します。通学靴はかかとの低い黒か茶の革靴か合成皮革のみ。運動靴は学年ごとに決まった色のものを履きます。

夏服：4～11月 冬服：10～5月 4・5・10・11月はどちらも可

	(単位:円)	
	項目	金額
中学校	冬服	42,955
	夏服	27,445
高等学校	冬服	56,210
	夏服	20,900
共通	校内着	4,400
	セーター	8,580
	体操服関係	27,800
	革カバン	17,600
	リュックサック(大)	15,950
	リュックサック(小)	9,350

Q どの地域から通っていますか。

A 東京23区の割合が多いですが、田園都市線直通の半蔵門線には千葉や埼玉からの乗り入れも多く、様々な地域からの生徒が元気に通学しています。

目黒区	96名	世田谷区	350名	足立区	4名
港区	37名	新宿区	14名	板橋区	14名
文京区	11名	渋谷区	32名	江東区	32名
練馬区	13名	品川区	57名	江戸川区	11名
中野区	13名	千代田区	7名	北区	8名
豊島区	13名	杉並区	16名	荒川区	5名
大田区	63名	墨田区	9名	葛飾区	8名
中央区	19名	台東区	8名	東京都部外	41名
東京都 総計881名					
川崎市	155名	横浜市	115名	その他	7名
神奈川県 総計277名					
埼玉県 24名 千葉県 7名					

(2023年度)

Q 1日の時間割を教えてください。

A 始業時刻は8時です。ラッシュ時間帯を避けるため始業が他校に比べて早めです。終礼終了時刻は15時15分(土曜12時35分)です。

朝礼	8:00~8:10	ランチタイム	12:20~13:10
1	8:25~9:15	5	13:10~14:00
2	9:25~10:15	6	14:10~15:00
ブレイクタイム	10:15~10:30	終礼	15:10~15:15 (土曜日12:30~12:35)
3	10:30~11:20		
4	11:30~12:20		

Q 日々の安全対策はどうなっていますか。

A キャンパスは、守衛による24時間警備体制をとっています。校内には、防犯カメラや非常通報ボタン、侵入センサーなどを各所に設置しています。また、痴漢被害や自然災害への対策、薬物防止、テロ対策など、さまざまな安全教育も実施しています。

カウンセリングルーム「ほっとステーション」では、身体や脳が大きな発達を遂げるだけでなく、進路の選択などの悩みから大きなストレスがかかる中学生・高校生をサポートするべく、気軽に相談できる臨床心理士がカウンセリングを行っています。



質問式や記名式のアンケートを複数回行うことやネットパトロールを導入することで、いじめの早期発見や防止に努めています。

学費・諸経費

Q 学費・諸経費の納入はどのようになりますか。

A 中学・高校入学時に必要な入学金のほか、学費は前期後期で分納です。その他教材費諸経費があります。

	(単位:円)	
	項目	金額
中学校	入学金	250,000
	授業料(1年分)	517,200
	施設設備金(1年分)	207,000
	生徒会費(1年分)	24,000
高等学校	入学金	200,000
	授業料(1年分)	498,000
	施設設備金(1年分)	207,000
	生徒会費(1年分)	24,000
	教材費・諸経費関係(1年次)	137,000*

(※2023年度概算)

Q 研修が多いと伺いましたが、積み立てによる支払いでしょうか。

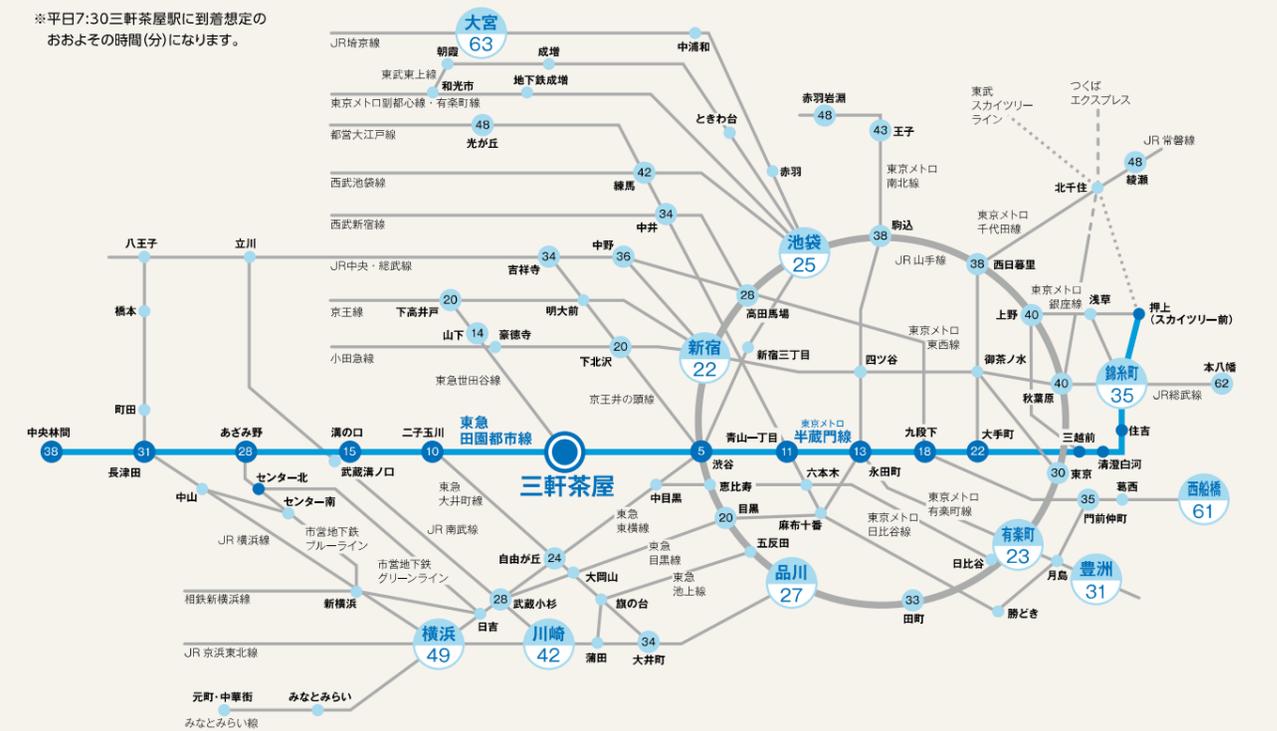
A 各コースによって、研修内容が異なります。一括・分納・積み立ては研修によって異なります。

	(単位:円)		
	項目	金額	
本科コース	古都の旅(3年生)	120,000	
グローバル留学コース	アジアディスカバリー(3年生)	290,000*	
	カナダ留学(4年生)	3,050,000	
スーパーサイエンスコース	サイエンスアドベンチャー(屋久島研修)(3年生)	180,000	
共通	ボストン研修(2年生)	530,000	
	選択制国内外研修旅行(本科・スーパーサイエンスコース)(4年生)	沖縄	200,000*
		オーストラリア	570,000*

*参加人数や燃油サーチャージ高騰や社会情勢の影響等により、費用は変動します。(2022年度現行) ※2023年度予定

アクセス

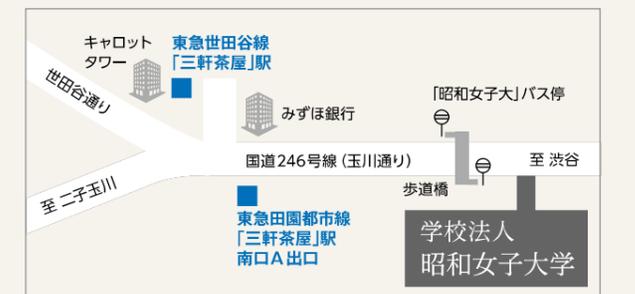
※平日7:30三軒茶屋駅に到着想定のおおよその時間(分)になります。



Q 平均的な通学時間はどのくらいですか。

A 生徒の通学時間平均値は45分～1時間です。

地下鉄：○東急田園都市線(半蔵門線直通)「三軒茶屋」駅下車徒歩7分
 バス：○渋谷駅から下記方面行きを利用し「昭和女子大」下車(上町・等々力・田園調布・弦巻営業所・二子玉川・高津営業所・成城学園・祖師谷大蔵・狛江・調布)
 ○目黒駅・祐天寺駅から三軒茶屋駅行きを利用し「三軒茶屋」下車
 ○下北沢駅から駒沢陸橋行きを利用し「三軒茶屋」下車



2024年度入学試験 募集要項

Table with columns: 募集人員, 日程, 考査科目, 出願期間. Includes details for 帰国生 (Returning Students) with exam dates in 2023 and 2024.

○A日程 (2月1日入試)

Table with columns: 募集人員, 日程, 考査科目, 出願期間. Details for A日程 (February 1st exam) including AA, GA, AP, and SA courses.

○B日程 (2月2日入試)

Table with columns: 募集人員, 日程, 考査科目, 出願期間. Details for B日程 (February 2nd exam) including B, GB, and SB courses.

○C日程 (2月3日入試)

Table with columns: 募集人員, 日程, 考査科目, 出願期間. Details for C日程 (February 3rd exam) including C course.

*グローバル留学コース・スーパーサイエンスコースの選考に漏れた場合、本科コースへの「スライド合格制度」があります。詳しくはホームページをご覧ください。

2023年度 入試結果

○帰国生

Table showing exam results for Returning Students (帰国生) with columns for 日程, 科目数, 募集人数, 応募者数, 受験者数, 合格者数.

Table showing average scores (合格者平均点・得点) for Returning Students across subjects: 国語, 算数, 英語.



○A日程 (2月1日入試)

Table showing exam results for A日程 (February 1st exam) with columns for 科目数, 募集人数, 応募者数, 受験者数, 合格者数, 実質倍率.

Table showing average scores (合格者平均点・得点) for A日程 across subjects: 国語, 算数, 社会・理科, 英語.

○B日程 (2月2日入試)

Table showing exam results for B日程 (February 2nd exam) with columns for 科目数, 募集人数, 応募者数, 受験者数, 合格者数, 実質倍率.

Table showing average scores (合格者平均点・得点) for B日程 across subjects: 国語, 算数, 社会・理科, 理科, 英語.

○C日程 (2月3日入試)

Table showing exam results for C日程 (February 3rd exam) with columns for 科目数, 募集人数, 応募者数, 受験者数, 合格者数, 実質倍率.

Table showing average scores (合格者平均点・得点) for C日程 across subjects: 国語, 算数, 社会・理科, 英語.

○受験・合格総数 ※帰国生入試は含まず

Table showing total number of examinees and合格者数 (Qualified Candidates) for the exam.

2023年度 説明会・体験授業の予定

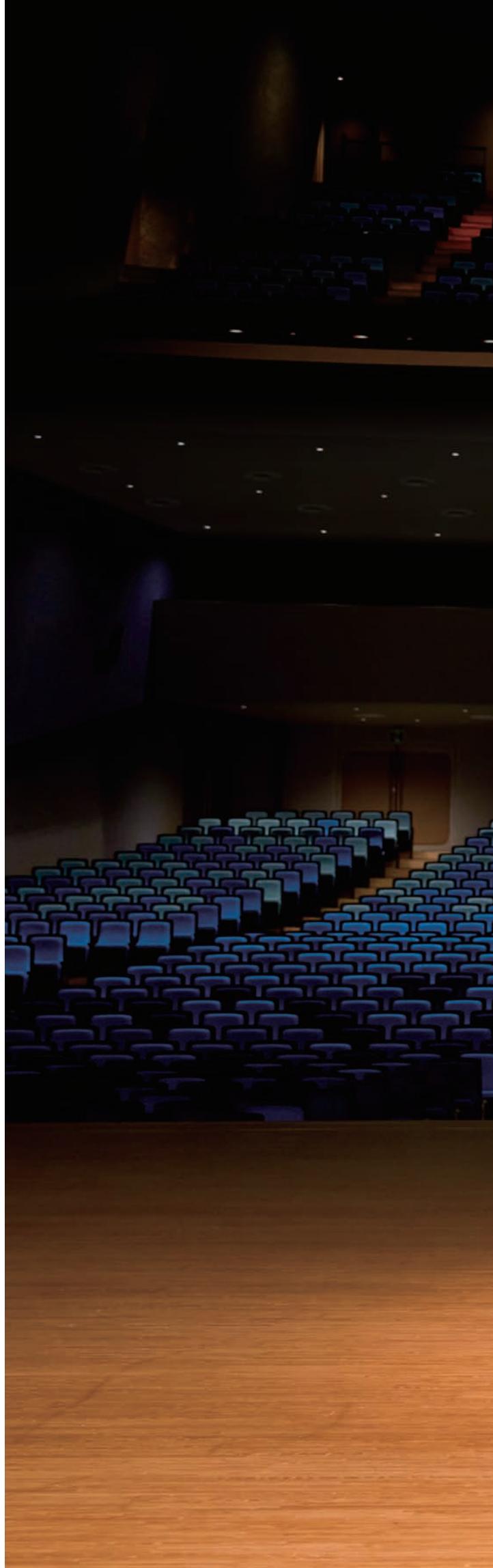
Table listing dates and times for 2023 exam explanations and experiential classes, including 学校説明会 and 体験授業.

※学校説明会・体験授業とも全て予約制です。状況によりオンライン開催の場合もあります。



*オンライン開催予定

本パンフレットに掲載した写真は過年度のもの、
または、新型コロナウイルス感染防止対策に十分配慮し、
短時間マスクを外して撮影したものを使用しています。



HOME PAGE



Facebookで
最新情報を
公開しています



昭和女子大学附属
昭和中学校・高等学校

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57

ご質問・お問い合わせ

TEL: 03-3411-5115 e-mail: jhs-info@swu.ac.jp